

平成23年度外国人看護師候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について

社団法人国際厚生事業団は、EPA による外国人看護師・介護福祉士候補者の受入れ状況の確認、就労・研修に関する助言を行うため、巡回訪問を実施しています。具体的には、受入れ体制、研修体制、候補者の現状等を把握するため、面談及び調査票を用いて実施しています。今般、その実施結果を取り纏めましたので、お知らせいたします。

1. 巡回訪問実施期間・対象

(1) 時期

平成23年4月18日～平成23年10月31日

(2) 対象

受入れ責任者・担当者、研修責任者、候補者に対して、質問票を配布(回答数: 134施設、候補者301名)

(施設)

平成21年度看護師候補者受入れ施設(116施設)

平成22年度看護師候補者受入れ施設(18施設)

(候補者)

平成21年度インドネシア人看護師候補者(156名)

(就労研修開始日:平成22年1月16日)

平成21年度フィリピン人看護師候補者(64名)

(就労研修開始日:平成21年10月29日)

平成22年度インドネシア人看護師候補者(37名)

(就労研修開始日:平成22年12月4日)

平成22年度フィリピン人看護師候補者(44名)

(就労研修開始日:平成22年10月29日)

2. 巡回訪問実施内容

(1) 受入れ責任者・担当者に面談のうえ、主に以下の事項について確認。

回答は、施設ごとに回収(回答数134件)

- ・職場・生活適応状況(ボランティア利用状況、ホームシックの有無 等)
- ・候補者受入れによる影響(サービスの質、職場や利用者への影響 等)
- ・受入れ側からの各候補者の現状(労務慣行等への順応、住居 等)

(2) 研修責任者(日本語学習指導者を含む)に面談のうえ、主に以下の事項について確認。回答は、候補者ごとに回収(回答数301件)

- ・就労の状況(業務内容、職場でのコミュニケーション 等)
- ・日本語研修の取組み状況(研修時間、学習方法 等)
- ・国家試験対策の取組み状況(研修時間、学習方法 等)

(3) 候補者に面談のうえ、以下の事項について確認を実施。回答は、候補者ごとに回収(回答数301件)

- ・職場適応状況(労務慣行等への順応、日本語習熟状況 等)
- ・メンタルヘルス・健康(不安に感じている事柄の有無、健康状態、食事 等)

(4) 日本語テストを実施のうえ、研修の進捗状況について確認。受験者数は300名(全301名)。

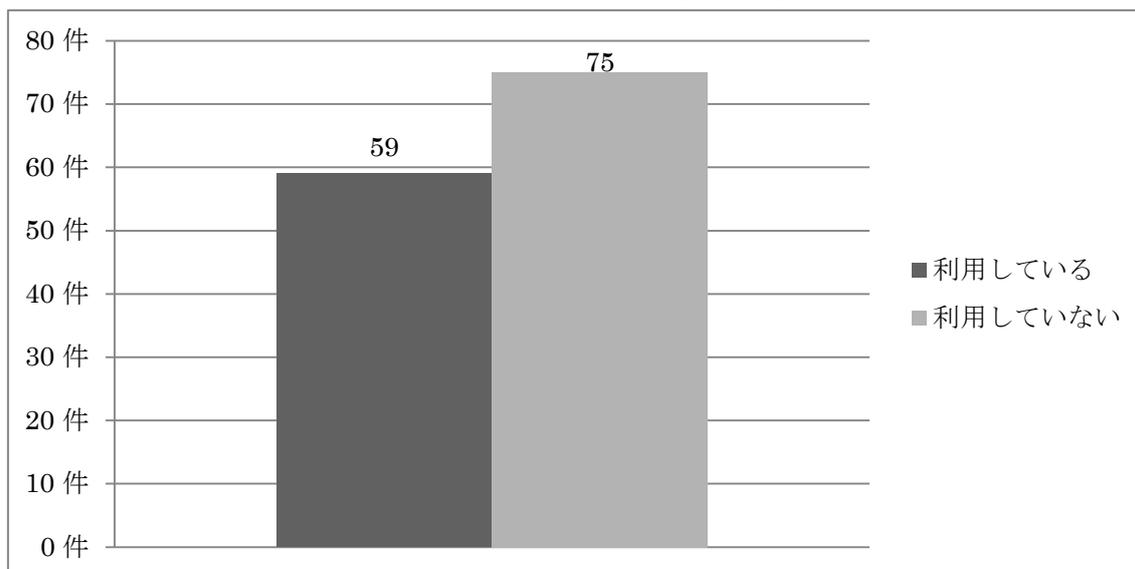
1. 受入れ責任者及び担当者への質問

(1) 候補者の職場・生活適応について

① ボランティアの利用状況について

「ボランティアの利用状況」を質問したところ、「利用している」という回答が59件、「利用していない」という回答が75件となっている。(図1-1)

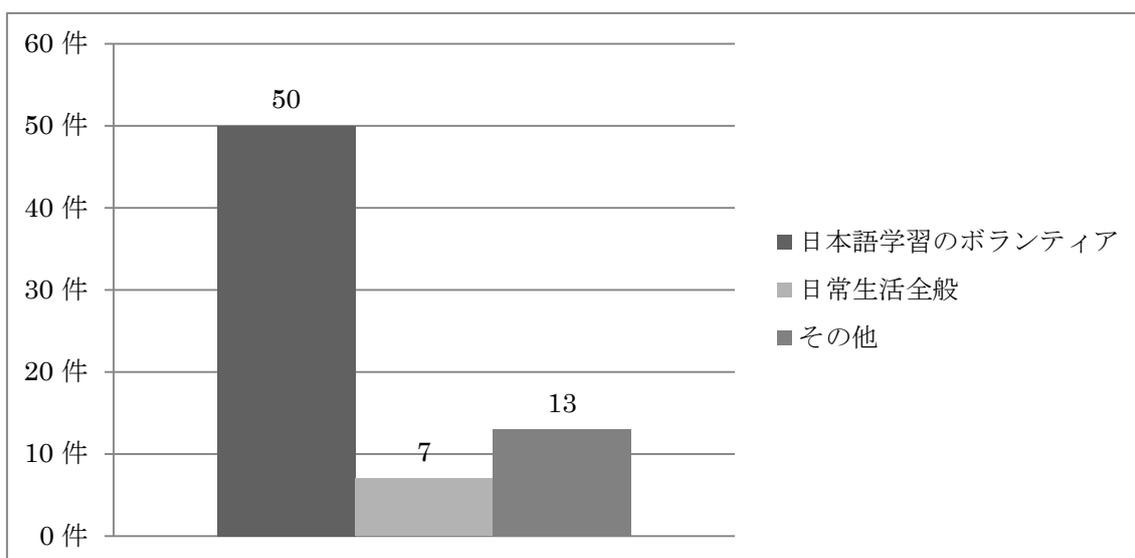
(図1-1) ボランティアの利用状況



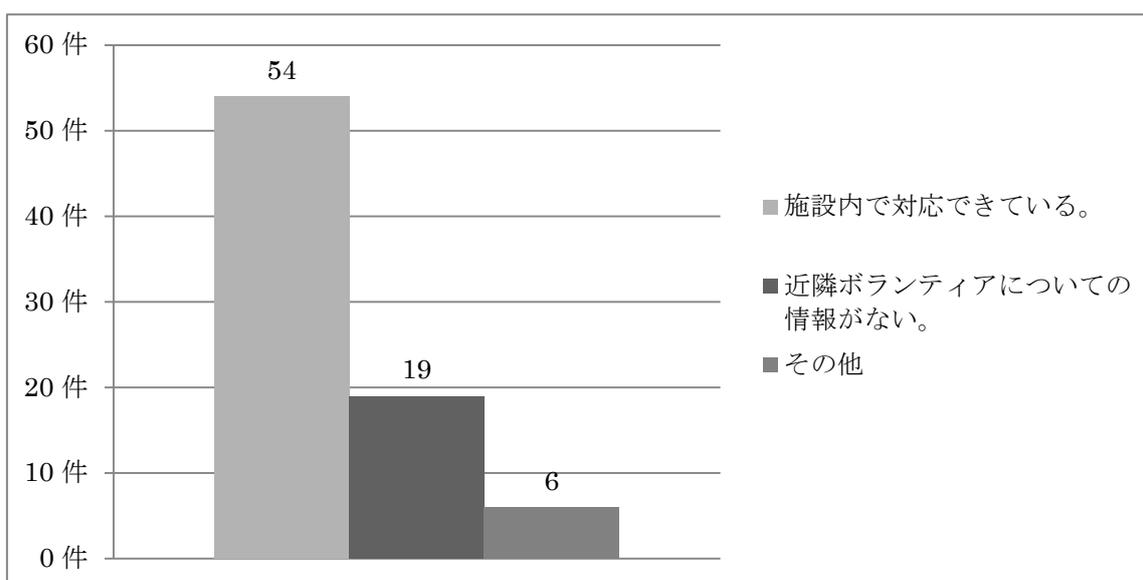
②ボランティア利用等の内訳について

①にて「利用している」と回答した59件について、「どのようなボランティアを利用しているか」と質問したところ、「日本語学習のボランティア」という回答が50件あった(図1-2)。また同様に、「利用していない」と回答した75件について、ボランティアを利用していない理由を質問したところ、「施設内で対応できている」という回答が54件あった(図1-3)。

(図1-2) どのようなボランティアを利用しているか【複数回答】



(図1-3) ボランティアを利用していない理由【複数回答】

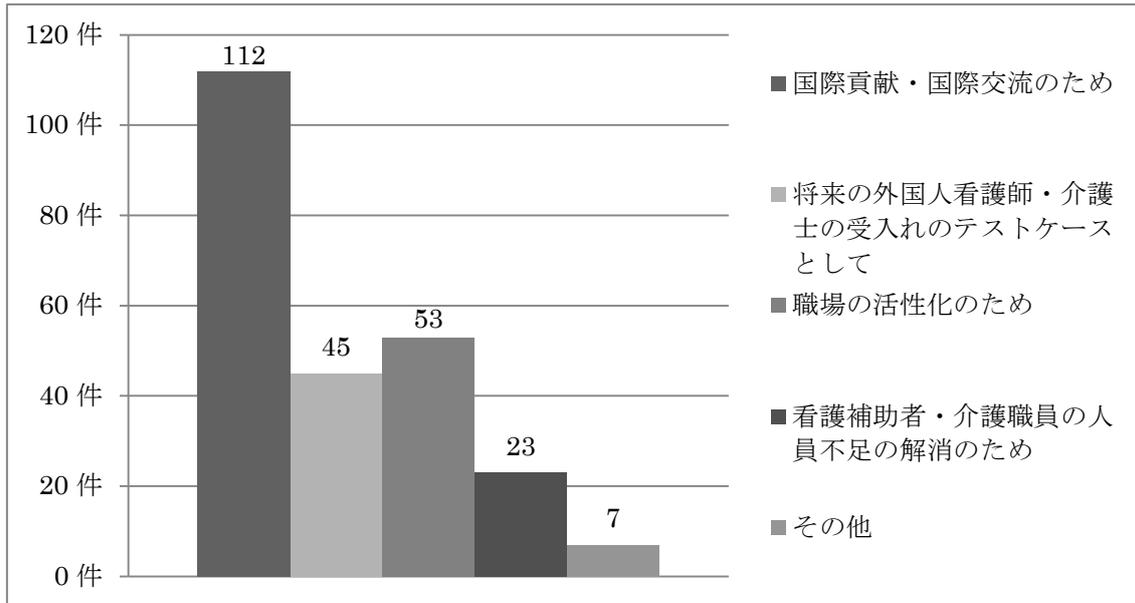


(2) 候補者の受入れによる施設への影響について

①EPA候補者を受け入れた理由について

「EPA候補者を受け入れた理由」について質問したところ、「国際貢献・国際交流のため」という回答が112件あった。(図1-4)

(図1-4)EPA候補者を受け入れた理由【複数回答】

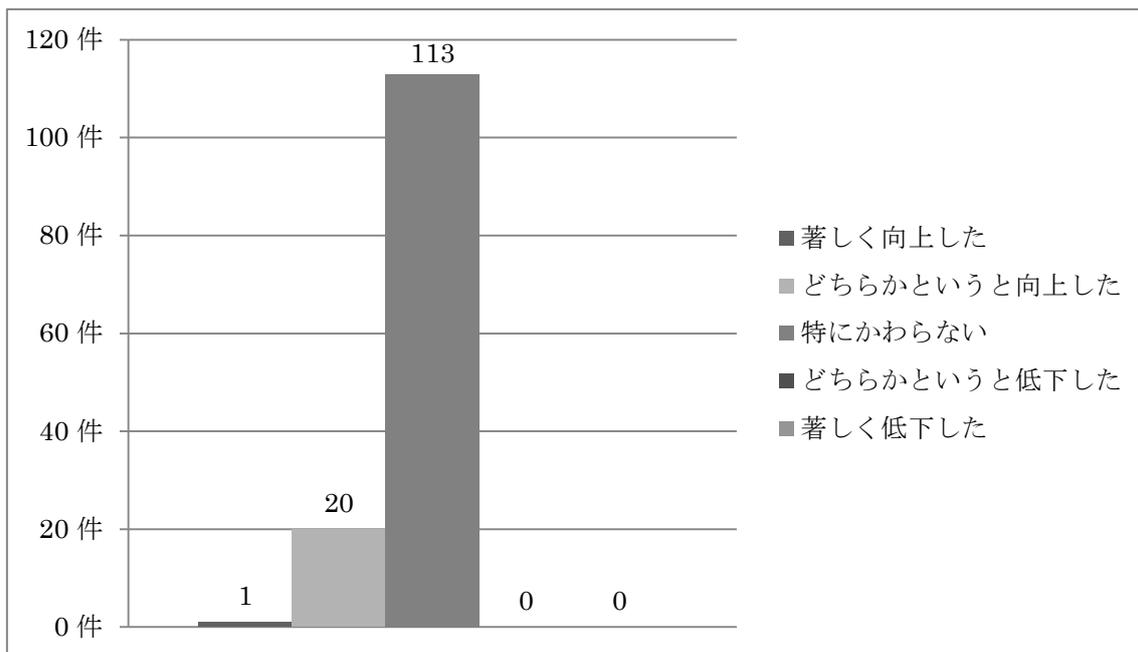


※本年度、追加質問項目

②施設が提供するサービスの質への影響について

「施設が提供するサービスの質への影響」について質問したところ、「サービスの質は特にかわらない」という回答が113件、「どちらかというとサービスの質が向上した」という回答が20件、「サービスの質が著しく向上した」という回答が1件あった。(図1-5)

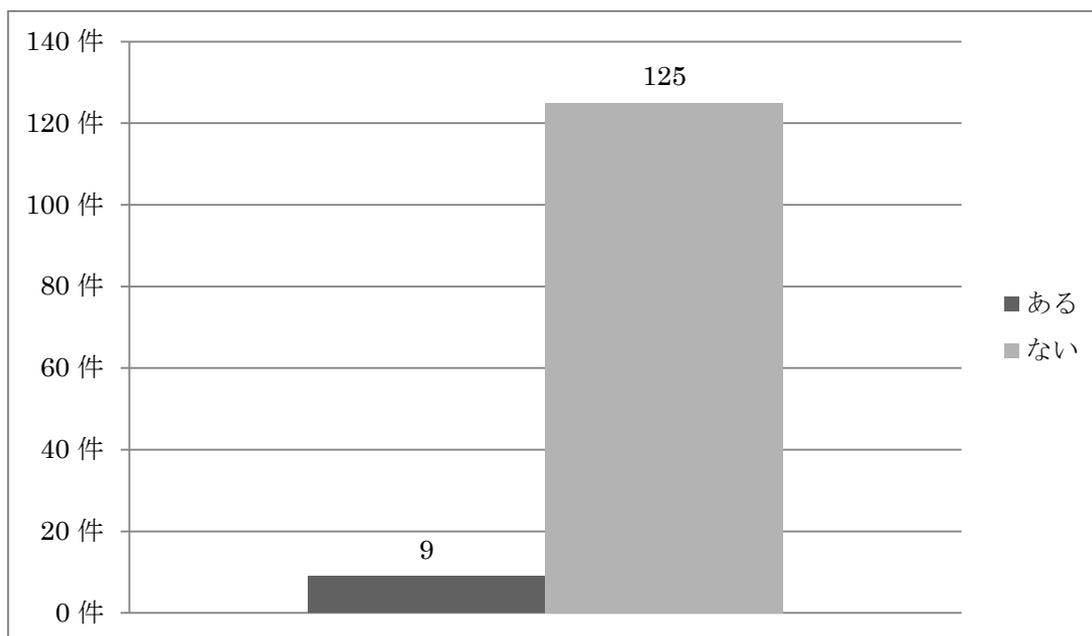
(図1-5)施設が提供するサービスへの影響



③候補者が行う業務に関連した事故や問題の有無について

「候補者が行う業務に関連した事故や問題の有無」について質問したところ、「ない」という回答が125件、「ある」という回答が9件となっている(図1-6)。「ある」と回答した9件について事故や問題の詳細を質問したところ、患者の名前の確認不足等によるコミュニケーションに関連する事故や問題が2件、サービスに関連した事故や問題が5件、その他の事故や問題が2件あった。

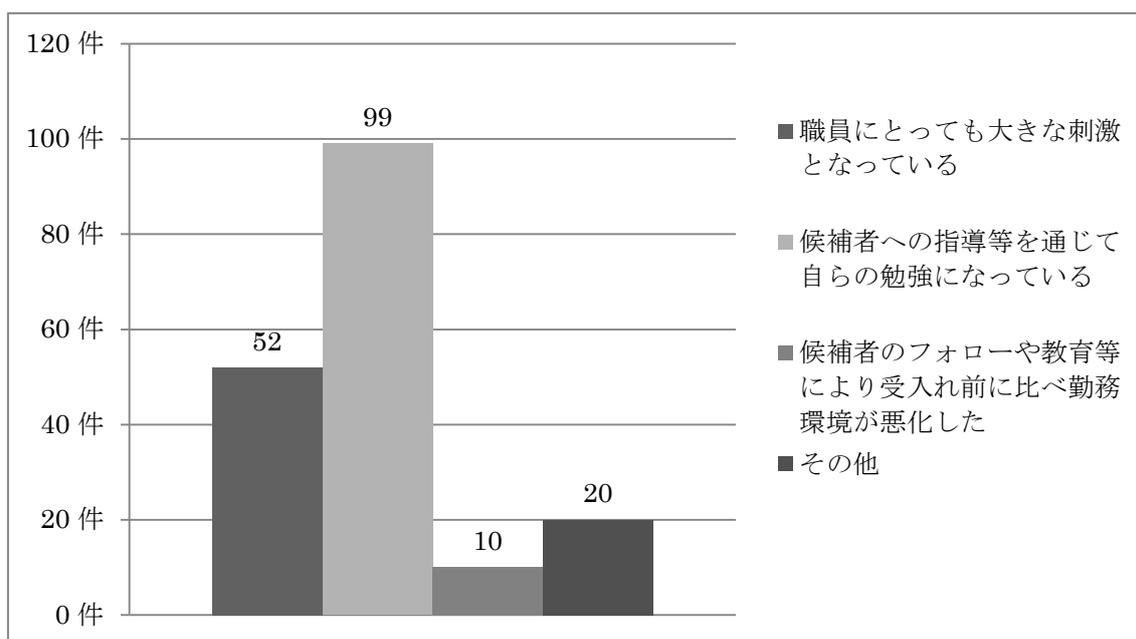
(図1-6)業務に関連した事故や問題の有無



④日本人職員への影響について

「日本人職員への影響」について質問したところ、「候補者への指導を通じて自らの勉強になっている」という回答が99件、「職員にとっても大きな刺激となっている」という回答が52件、「候補者のフォローや教育等により受入れ以前に比べ勤務環境が悪化した」という回答が10件、「その他」の回答が20件あった。(図1-7)

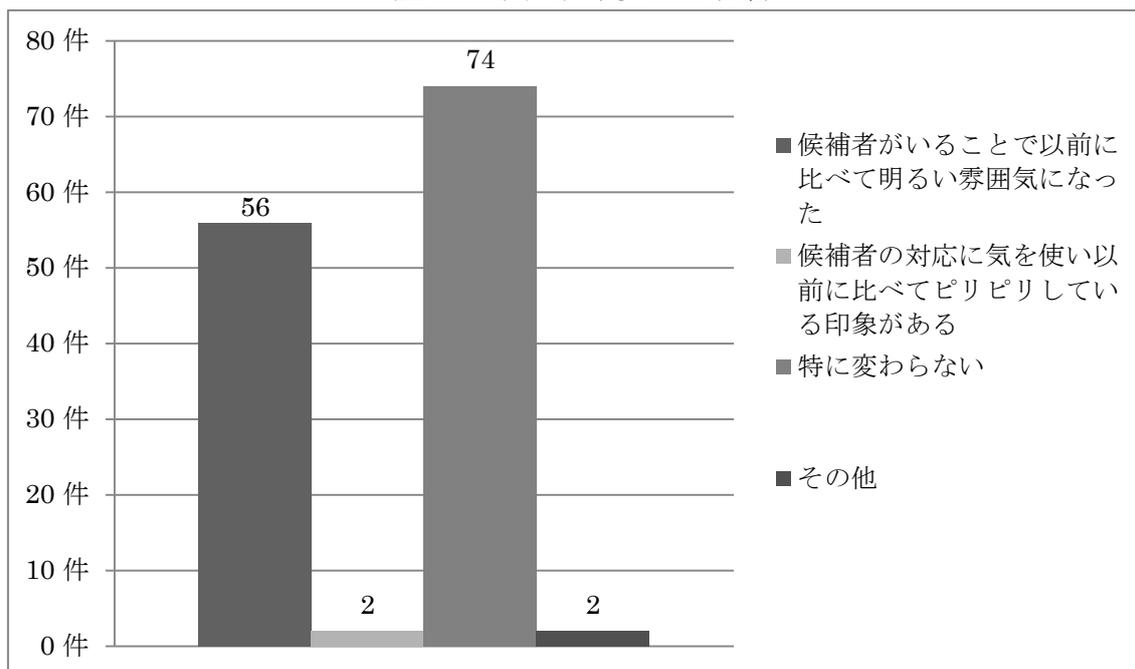
(図1-7) 日本人職員への影響【複数回答】



⑤職場環境への影響について

「職場環境への影響」について質問したところ、「特に変わらない」という回答が74件、候補者がいることで「候補者がいることで以前に比べて明るい雰囲気になった」という回答が56件、「候補者の対応に気を使い以前に比べてピリピリしている」という回答が2件、「その他」の回答が2件あった。(図1-8)

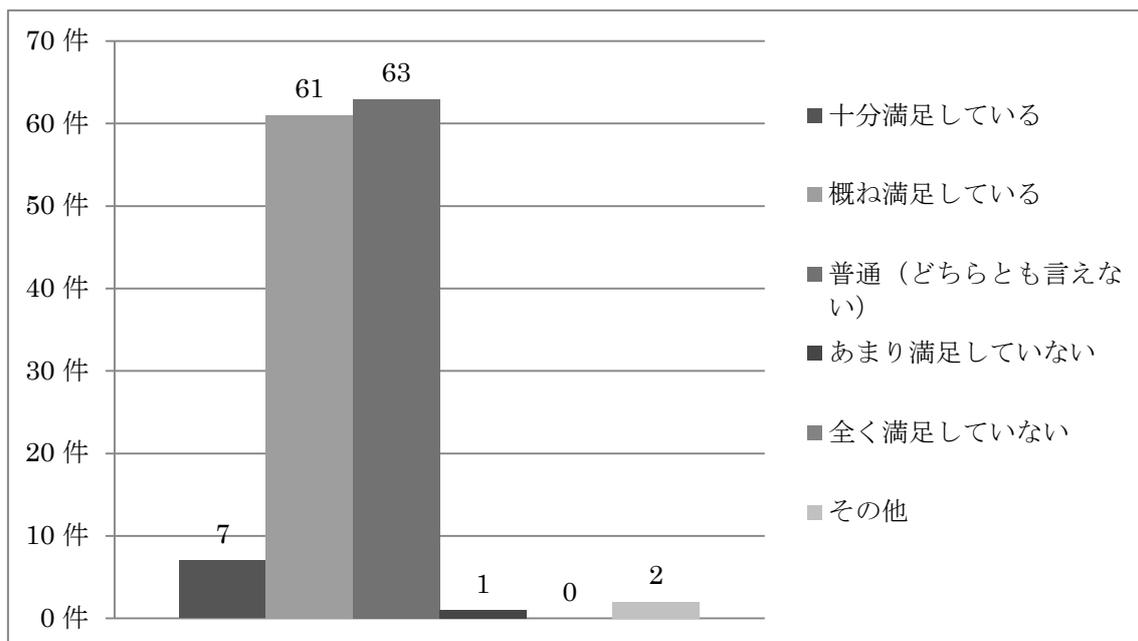
(図1-8) 職場環境への影響



⑥候補者の行うサービスについて

「利用者に対する候補者の行うサービス」について質問したところ、「概ね満足している」という回答が63件、「普通(どちらともいえない)」という回答が61件、「十分満足している」という回答が7件、「その他」という回答が2件あった。(図1-9)

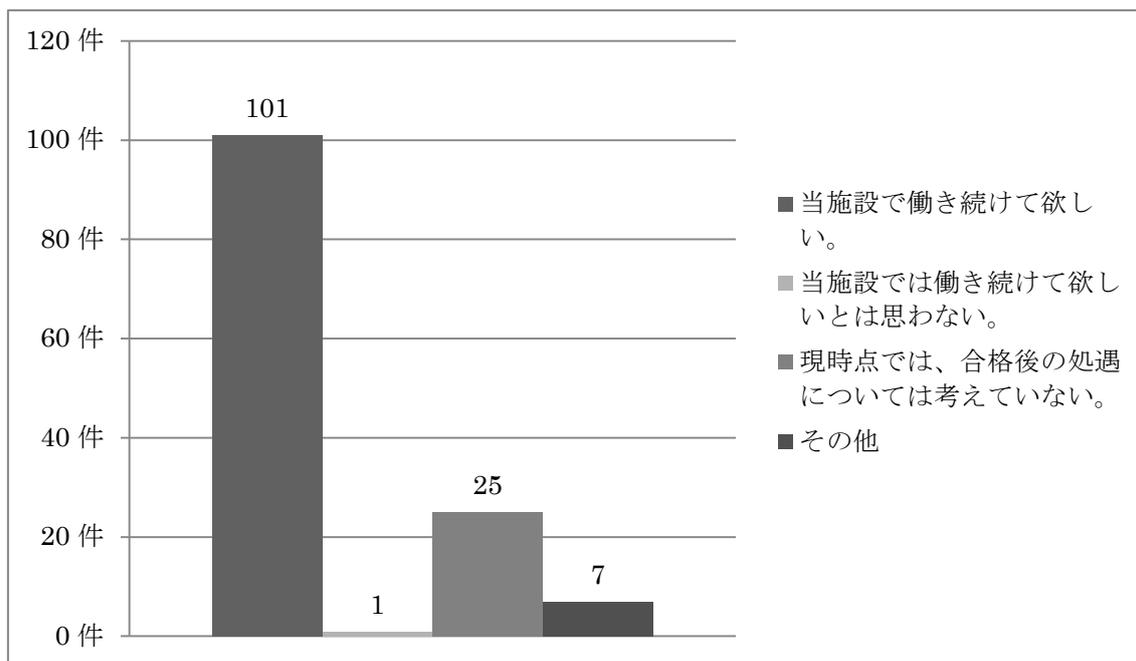
(図1-9) 候補者の行うサービス



⑦国家試験合格後の候補者について

「国家試験合格後の候補者の処遇」について質問したところ、「当施設で働き続けて欲しい」という回答が101件、「現時点では、合格後の処遇については考えていない」という回答が25件、「その他」という回答が7件、「当施設では働き続けて欲しいとは思わない」という回答が1件あった。(図1-10)

(図1-10) 国家試験合格後の候補者の処遇

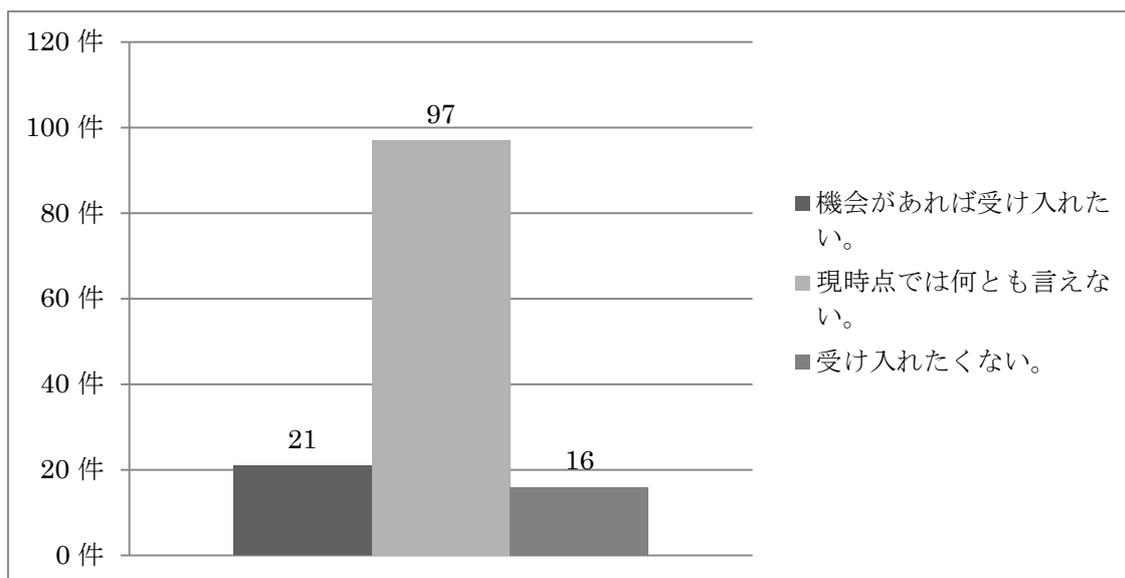


※本年度、追加質問項目

⑧新たな候補者の受入れについて

「新たな候補者の受入れ」について質問したところ、「現時点では何とも言えない」という回答が97件、「機会があれば受け入れたい」という回答が21件、「受け入れたくない」という回答が16件あった。(図1-11)

(図1-11) 今後、新たな候補者の受入れ



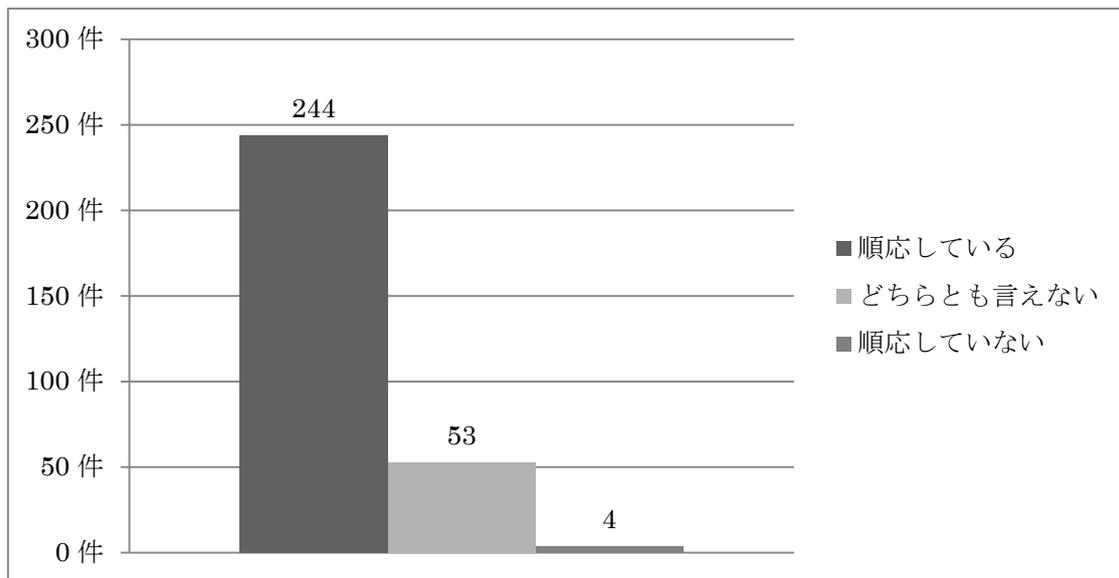
※本年度、追加質問項目

(3)各候補者の職場適応について

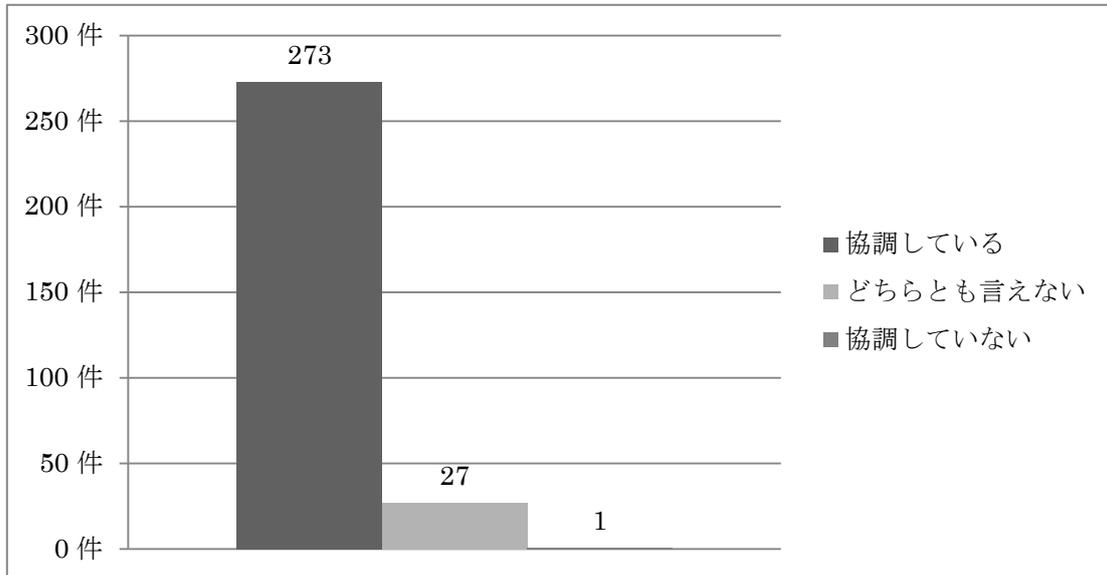
候補者301名について、①「候補者は、日本の風俗習慣、雇用慣行等を理解し、順応していますか」、②「候補者は、従業員と協調し、職場に溶け込んでいますか」、③「候補者は、欠勤、遅刻等はなく、規律を遵守していますか」、④「候補者は、生活環境の変化、制約等の中で精神的・経済的に自立していますか」、⑤「候補者に、気分が落ち込む、ホームシック等、情緒不安定な様子がありますか」の5点を、受入れ責任者及び担当者に質問した。

①「順応している」という回答が244件(図1-12)、②「協調している」という回答が273件(図1-13)、③「遵守している」という回答が290件(図1-14)、④「自立している」という回答が270件(図1-15)、⑤「不安定な様子はない」という回答が175件あった(図1-16)。

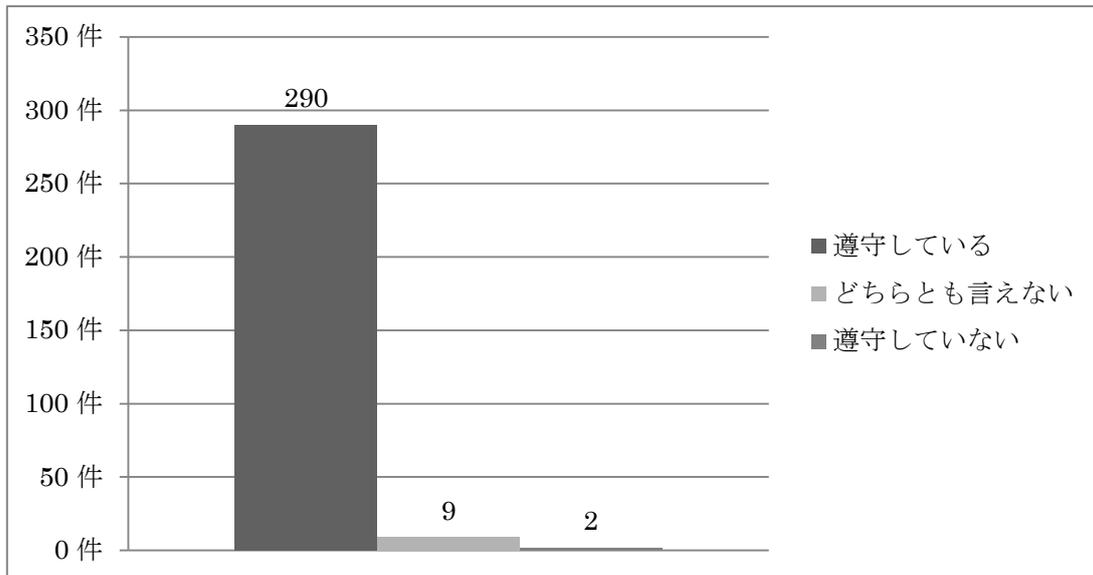
(図1-12) 労務慣習等の順応



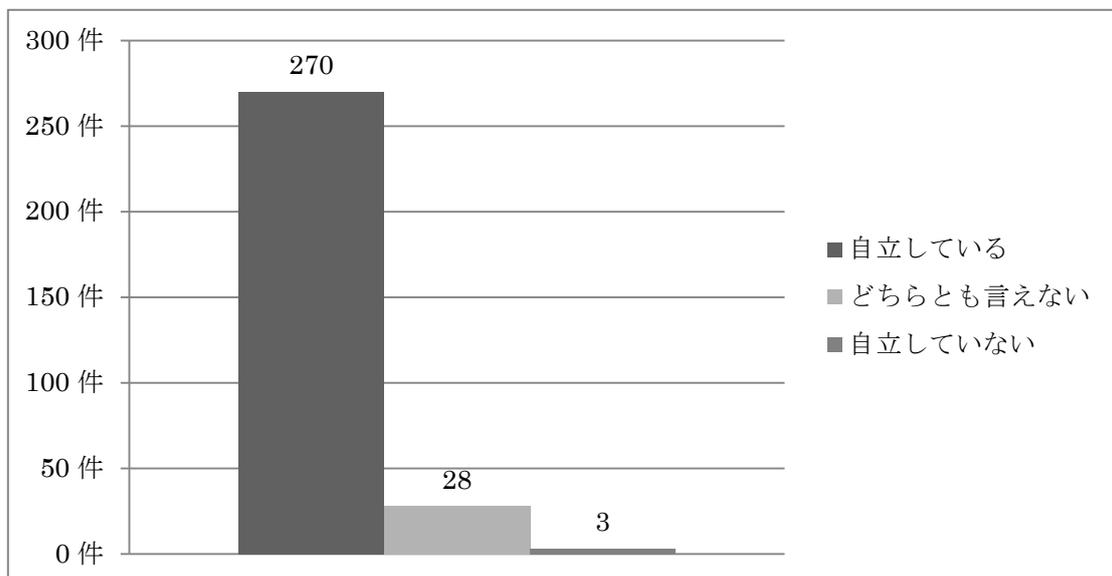
(図1-13)他の従業員との協調



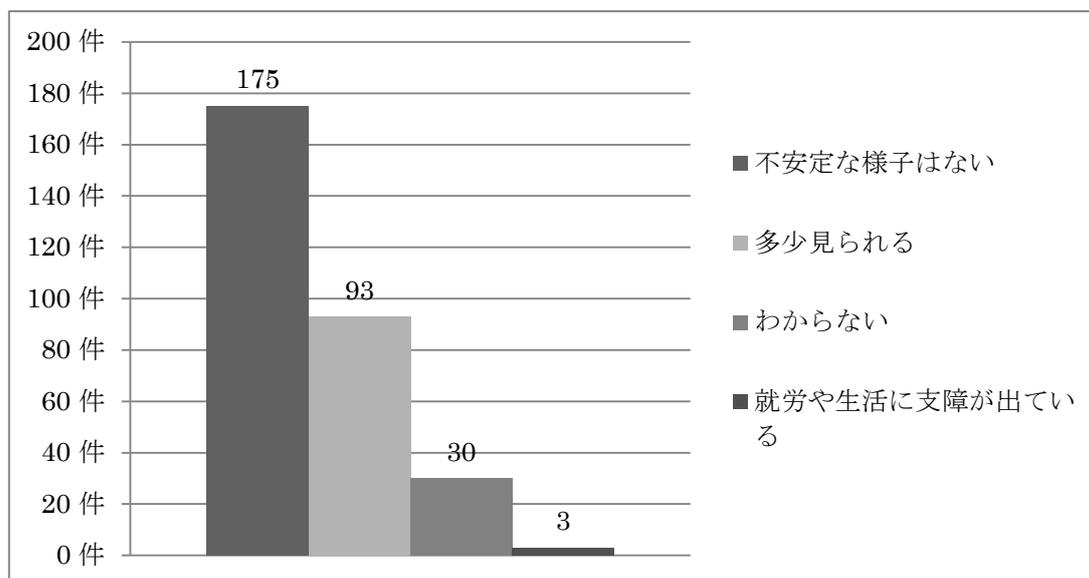
(図1-14)規律の遵守



(図1-15)精神的・経済的な自立



(図1-16)情緒不安定な様子の有無

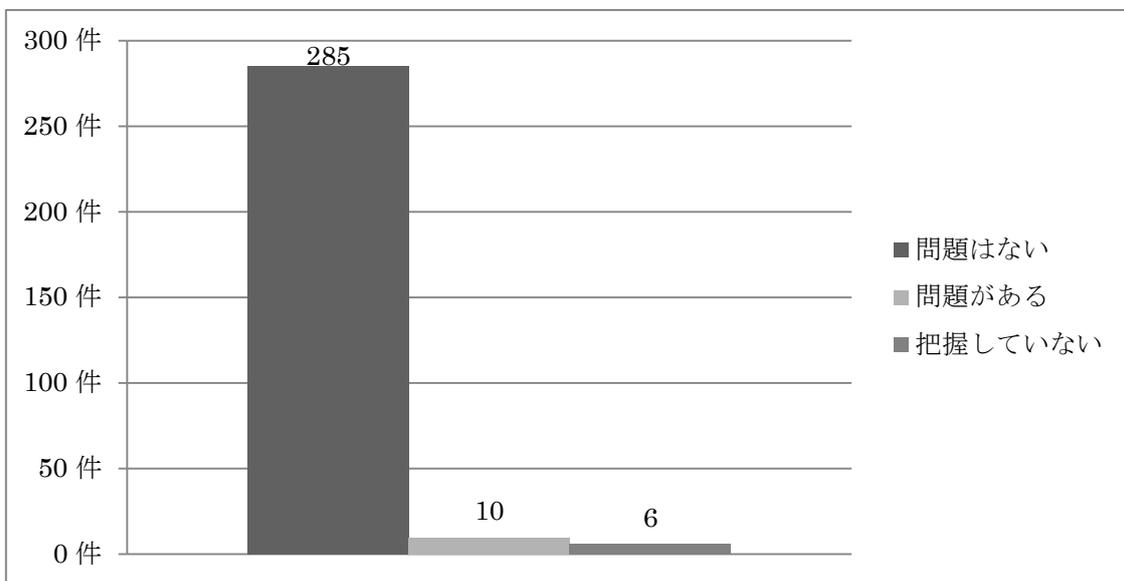


(4)各候補者の住居施設について

候補者301名の住居、設備の使用・管理に関する問題について質問したところ、「問題はない」という回答が285件、「問題がある」という回答が10件、「その他」という回答が6件となっている(図1-17)。

また、携帯電話の所有状況、住居のインターネット環境について、それぞれ質問したところ、携帯電話を「持っている」という回答が270件(図1-18)、環境が「整っている」という回答が289件あった(図1-19)。

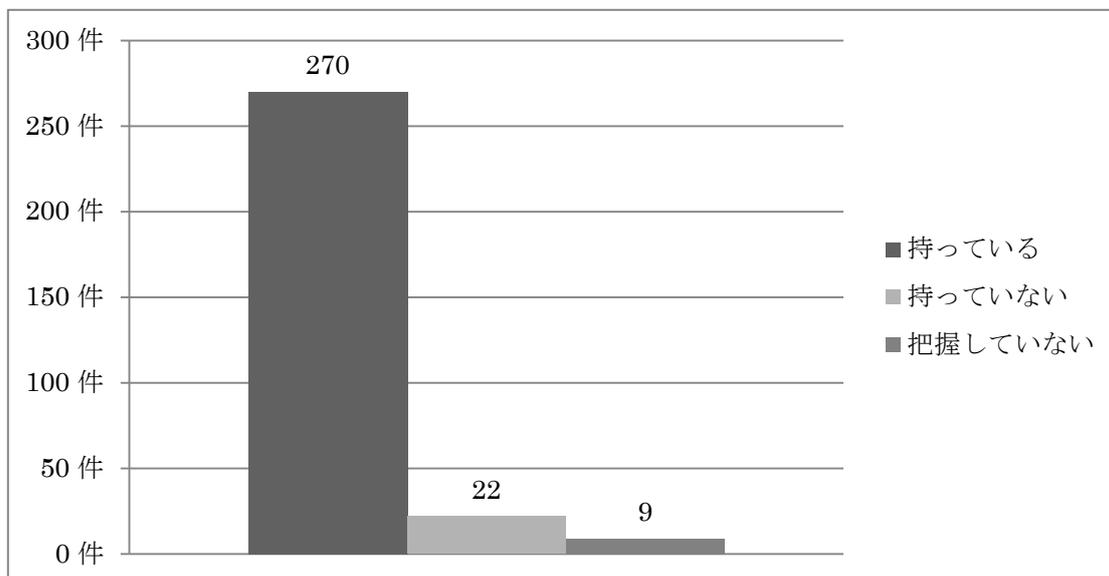
(図1-17)住居設備の使用・管理



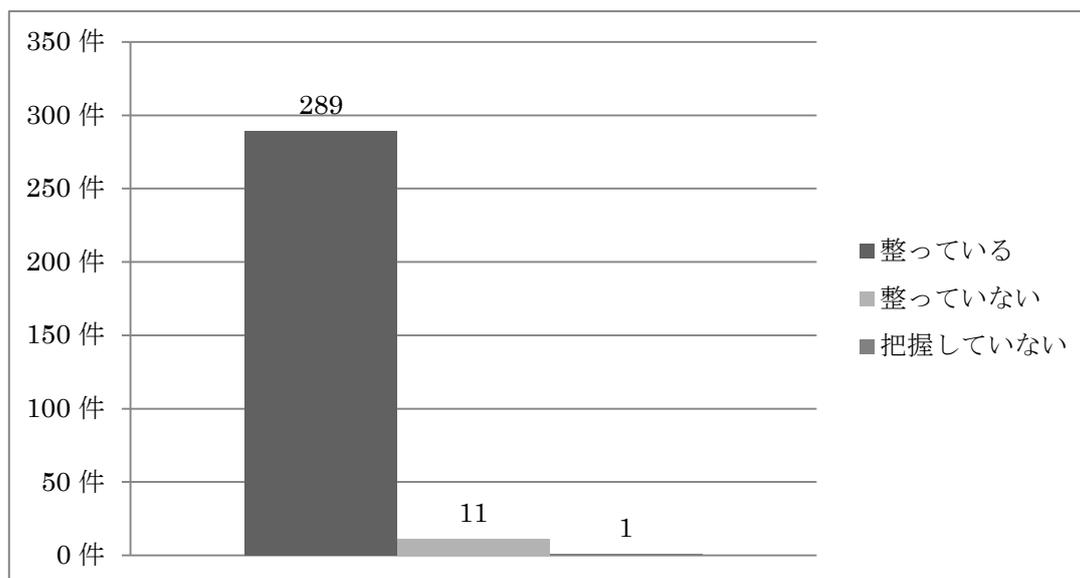
※「問題がある」という回答の内容について(10件)

具体例	回答数
多くの候補者にてルームシェアを実施していたが、関係が破たんした。	6件
災害対応、物資食材の調達	2件
ゴミの分別ができていない。	1件
引越しに際して、候補者と合意がとれない。	1件

(図1-18)携帯電話の所有



(図1-19)インターネットの環境



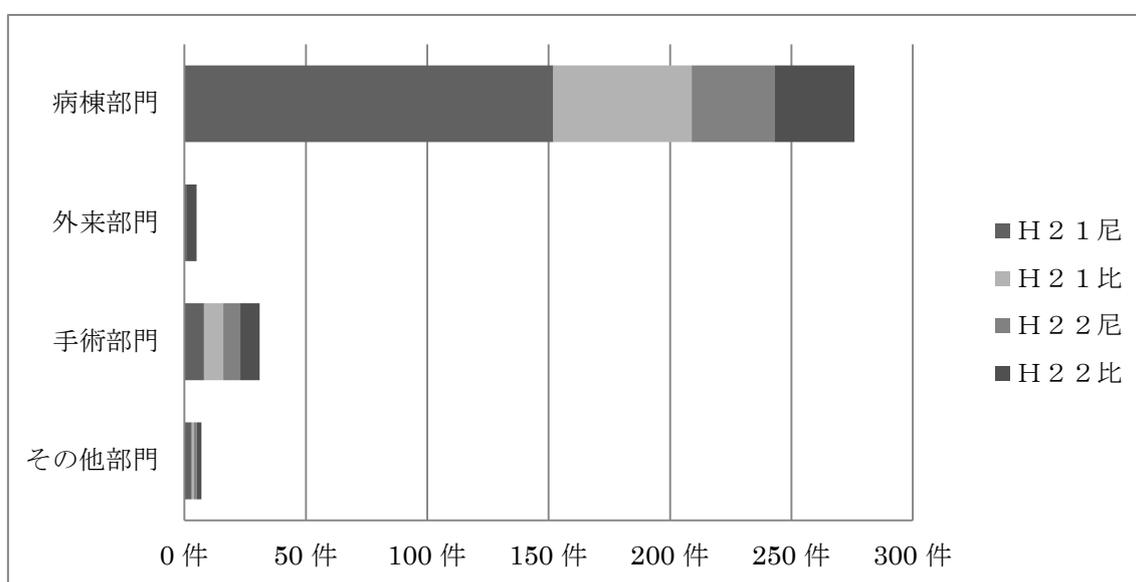
2. 研修責任者への質問

(1) 候補者の業務について

① 候補者の主な配属部門について

「候補者の主な配属部門」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)のいずれにおいても、「病棟部門」という回答が多かった(順に152件、57件、34件、33件)。(図2-1)

(図2-1) 候補者の主な配属部門【複数回答】



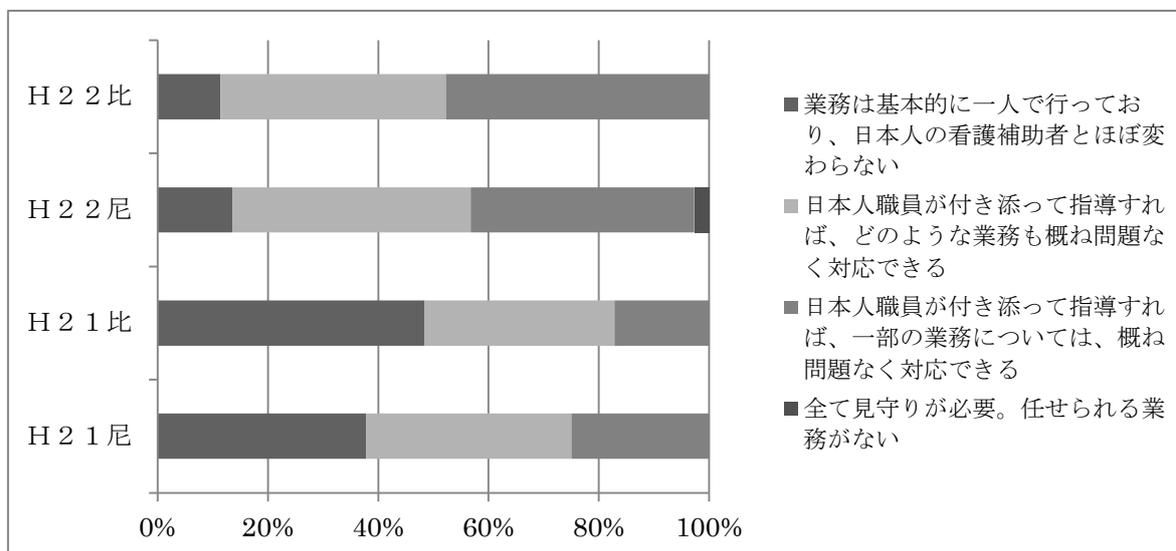
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
病棟部門	152件	57件	34件	33件	276件
外来部門	1件	0件	0件	4件	5件
手術部門	8件	8件	7件	8件	31件
その他部門	3件	1件	1件	2件	7件

②候補者が行っている業務の状況について

「候補者の行っている業務の状況」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「業務は基本的に一人で行っており、日本人の看護補助者とほぼ変わらない」という回答が多かった(順に59件、31件)。

これ対し、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、「日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる」という回答が多く(16件)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる」という回答が多かった(18件)。(図2-2)

(図2-2) 候補者が行っている業務の状況

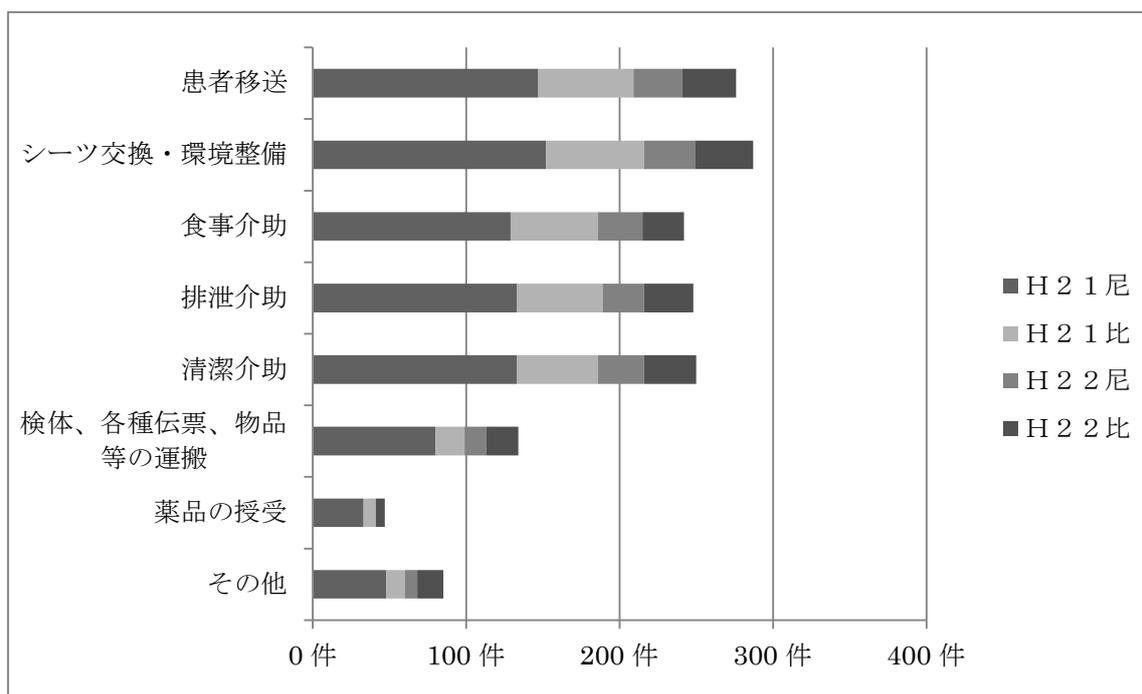


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
業務は基本的に一人で行っており、日本人の看護補助者とほぼ変わらない	59件	31件	5件	5件	100件
日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる	58件	22件	16件	18件	114件
日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる	39件	11件	15件	21件	86件
全て見守りが必要。任せられる業務がない	0件	0件	1件	0件	1件

③概ね問題なく対応できる業務について

「候補者が概ね問題なく対応できる業務」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)のいずれにおいても、「シーツ交換・環境整備」という回答が多かった(順に152件、64件、33件、38件)。(図2-3)

(図2-3)概ね問題なく対応できる業務【複数回答】

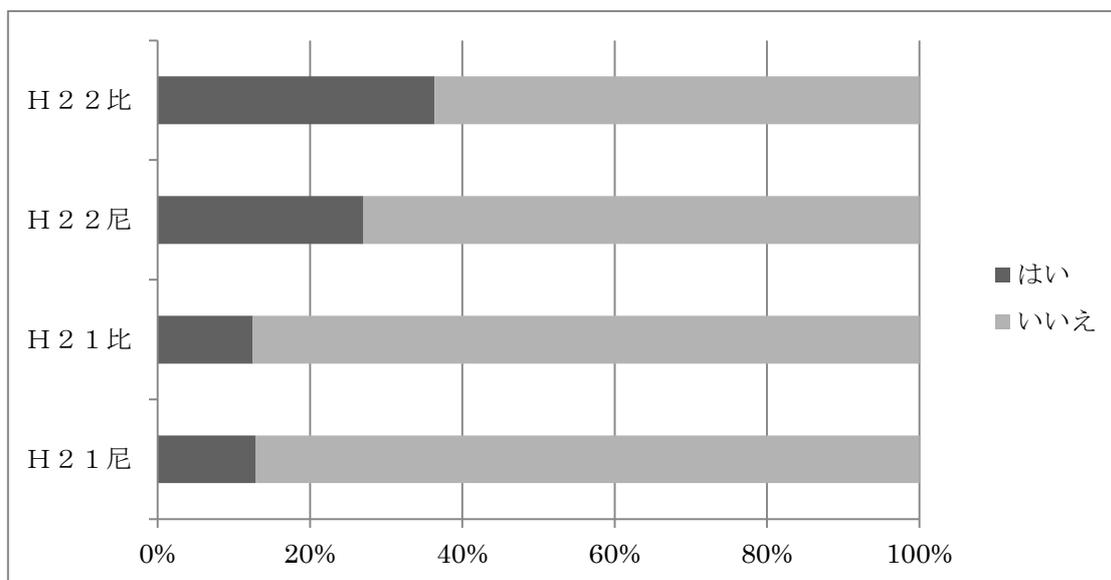


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
患者移送	147件	62件	32件	35件	276件
シーツ交換・環境整備	152件	64件	33件	38件	287件
食事介助	129件	57件	29件	27件	242件
排泄介助	133件	56件	27件	32件	248件
清潔介助	133件	53件	30件	34件	250
検体、各種伝票、物品等の運搬	80件	19件	14件	21件	134件
薬品の授受	33件	8件	0件	6件	47件
その他	48件	12件	8件	17件	85件

④今後、候補者が従事する業務を見直す予定について

「今後、候補者が従事している業務を見直す予定」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「ない」という回答が多かった(順に、136件、56件、27件、28件)。(図2-4)

(図2-4) 今後、候補者が従事する業務を見直す予定

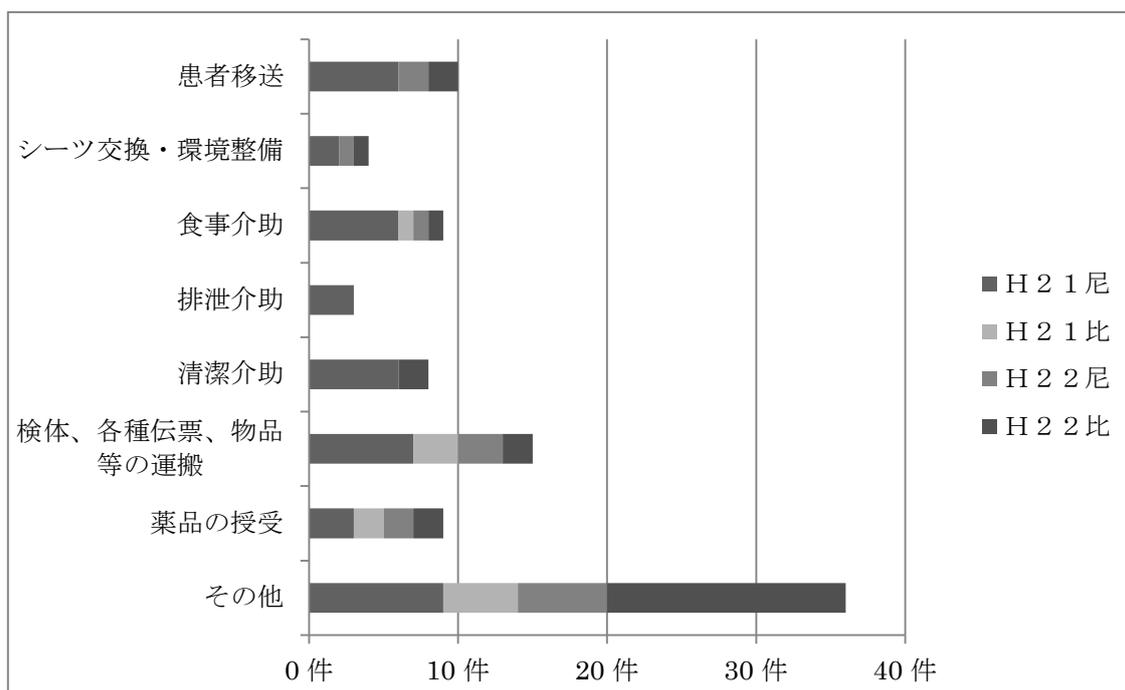


	H21ニ	H21比	H22ニ	H22比	合計
ある	20件	8件	10件	16件	54件
ない	136件	56件	27件	28件	247件

⑤今後、予定している業務について

「今後、予定している業務」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)のいずれにおいても、「検体、各種伝票、物品等の運搬」という回答が多かった(順に、7件、3件、3件、2件)。(図2-5)

(図2-5) 今後予定している業務【複数回答】

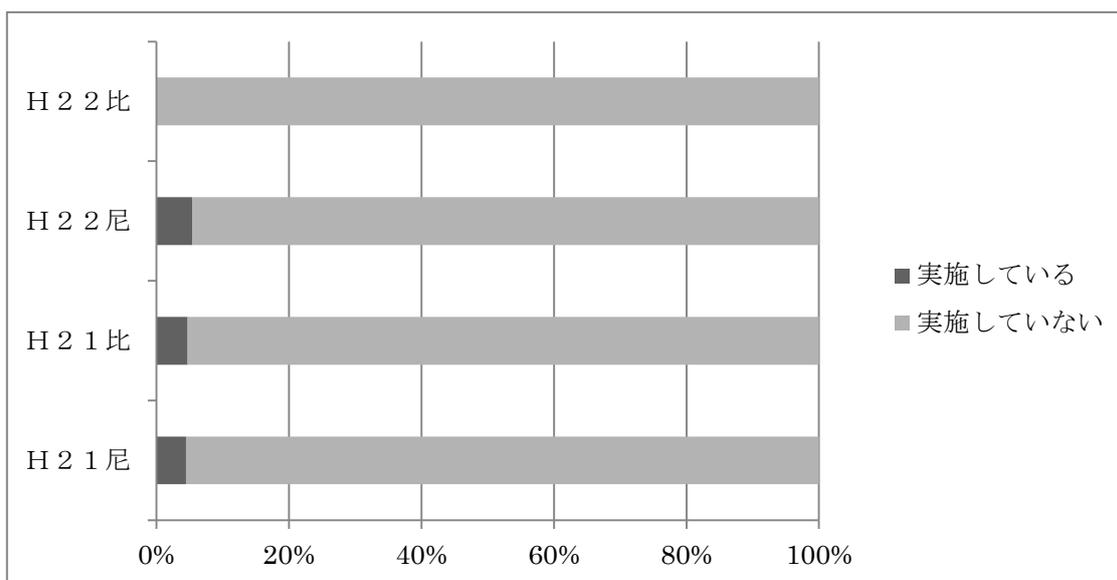


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
患者移送	6件	0件	2件	2件	10件
シーツ交換・環境整備	2件	0件	1件	1件	4件
食事介助	6件	1件	1件	1件	9件
排泄介助	3件	0件	0件	0件	3件
清潔介助	6件	0件	0件	2件	8件
検体、各種伝票、物品等の運搬	7件	3件	3件	2件	15件
薬品の授受	3件	2件	2件	2件	9件
その他	9件	5件	6件	16件	36件

⑥夜勤の実施状況について

「夜勤の実施状況」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人候補者(計44名)のいずれにおいても、「実施していない」という回答が多かった(順に、149件、61件、35件、44件)。(図2-6)

(図2-6)夜勤の実施状況

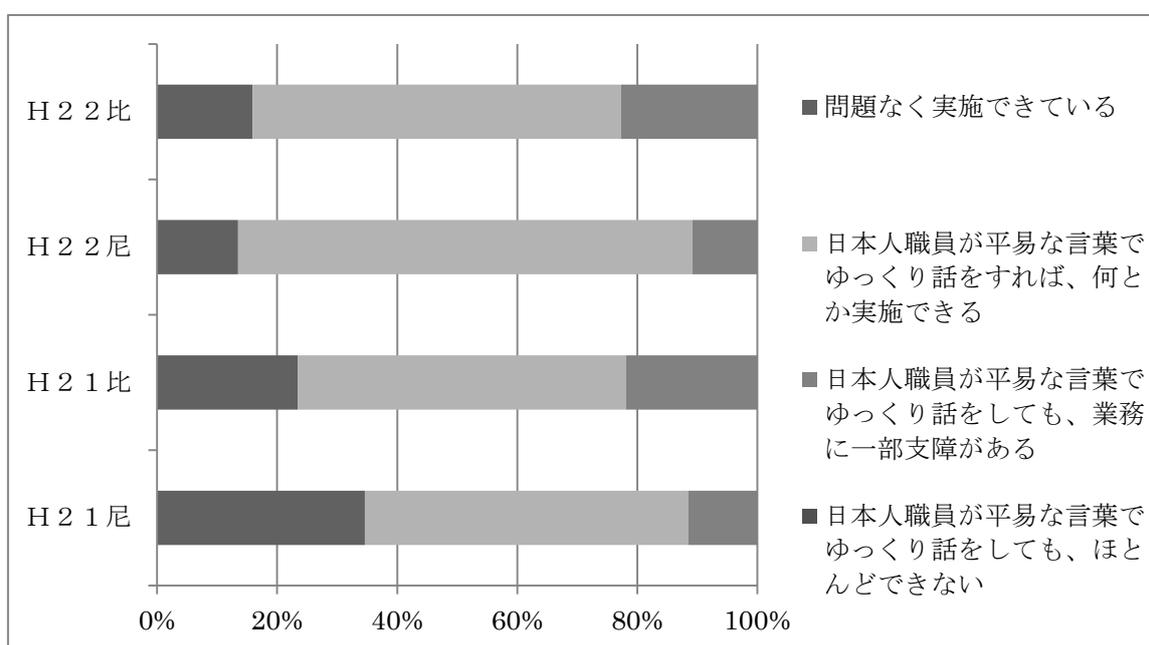


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
実施している	7件	3件	2件	0件	12件
実施していない	149件	61件	35件	44件	289件

⑦看護師等からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況について

「看護師等からの指示(口頭)の理解度と指示の実施」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)のいずれにおいても、「日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をすれば、何とか実施できる」という回答が多かった(順に、84件、35件、28件、27件)。(図2-7)

(図2-7)看護師等からの指示(口頭)の理解度と実施状況



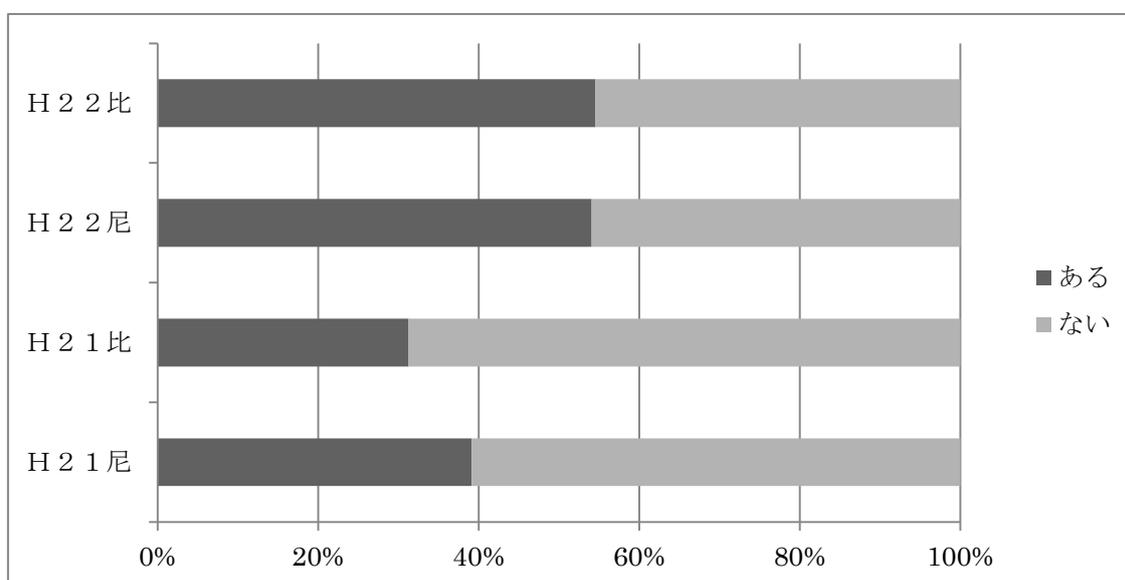
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
問題なく実施できている	54件	15件	5件	7件	81件
日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をすれば、何とか実施できる	84件	35件	28件	27件	174件
日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をしても、業務に一部支障がある	18件	14件	4件	10件	46件
日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をしても、ほとんどできない	0件	0件	0件	0件	0件

⑧日本語の文字を理解しないと出来ない業務の有無について

「仕事上で、日本語の文字を理解しないと出来ない業務」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「ない」という回答が多かった(順に、95件、44件)。

これに対して、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「ある」という回答が多かった(順に、20件、24件)。(図2-8)

(図2-8)日本語の文字を理解しないと出来ない業務

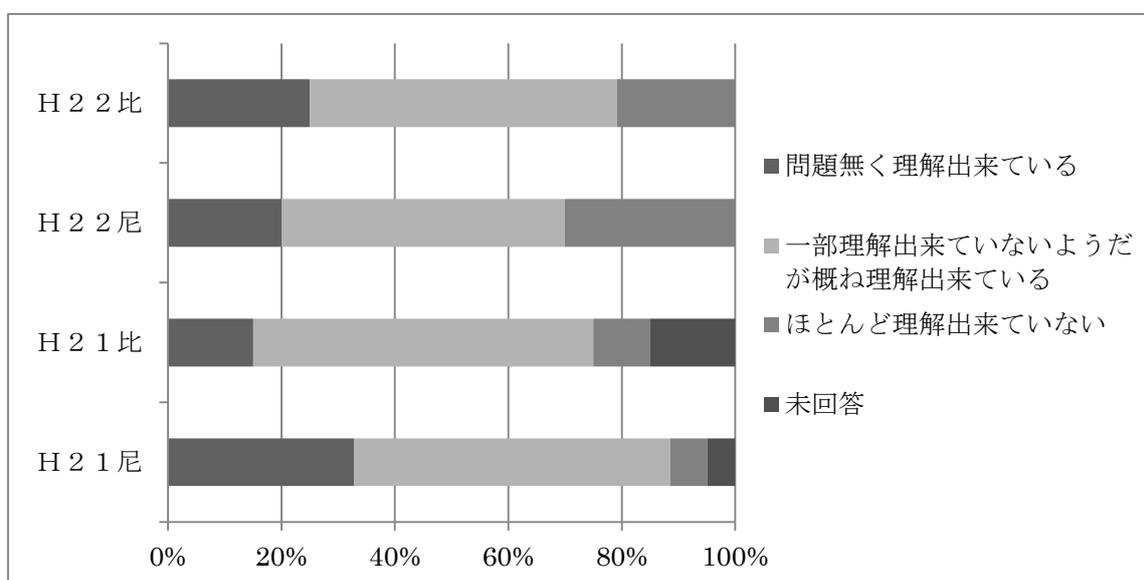


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
ある	61件	20件	20件	24件	125件
ない	95件	44件	17件	20件	176件

⑨日本語の文字を理解していないと出来ない業務の理解について

「候補者が日本語の文字を理解していないと出来ない業務の理解」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)のいずれにおいても、「一部理解出来ていないようだが概ね理解出来ている」という回答が多かった(順に、34件、12件、10件、13件)。(図2-9)

(図2-9) 日本語の文字を理解していないと出来ない業務の理解

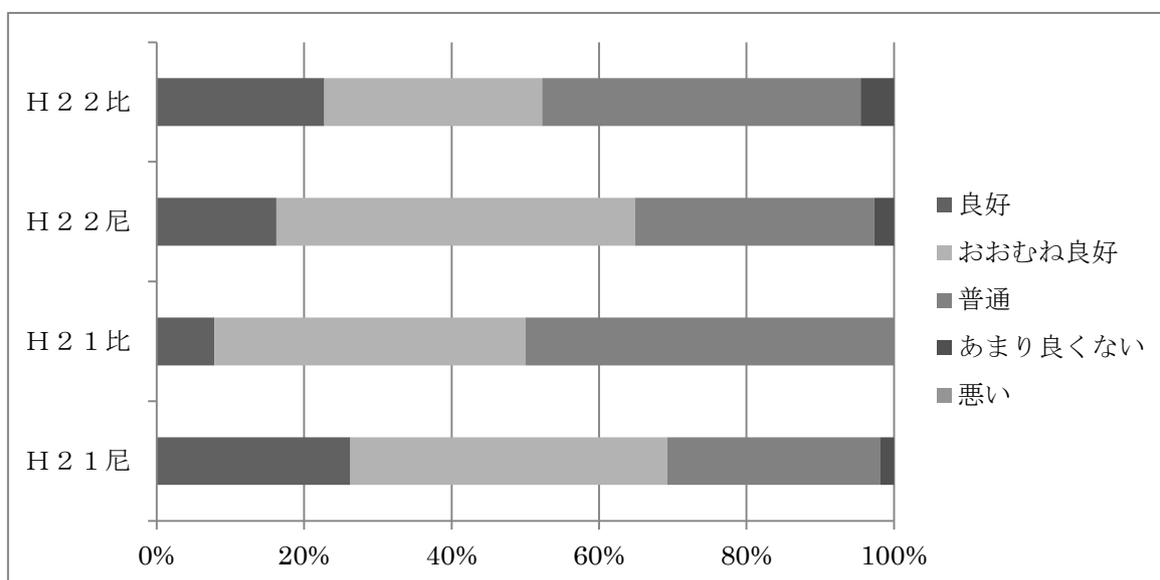


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
問題無く理解出来ている	20件	3件	4件	6件	33件
一部理解出来ていないようだが概ね理解出来ている	34件	12件	10件	13件	69件
ほとんど理解出来ていない	4件	2件	6件	5件	17件
未回答	3件	3件	0件	0件	6件

⑩患者や家族からの反応について

「候補者の所属部門における患者や家族からの反応」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)については、「おおむね良好」という回答が多かった(67件)。平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「普通」という回答が多かった(32件)。平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、「おおむね良好」という回答が多かった(18件)。平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「普通」という回答が多かった(19件)。(図2-10)

(図2-10) 患者や家族からの反応

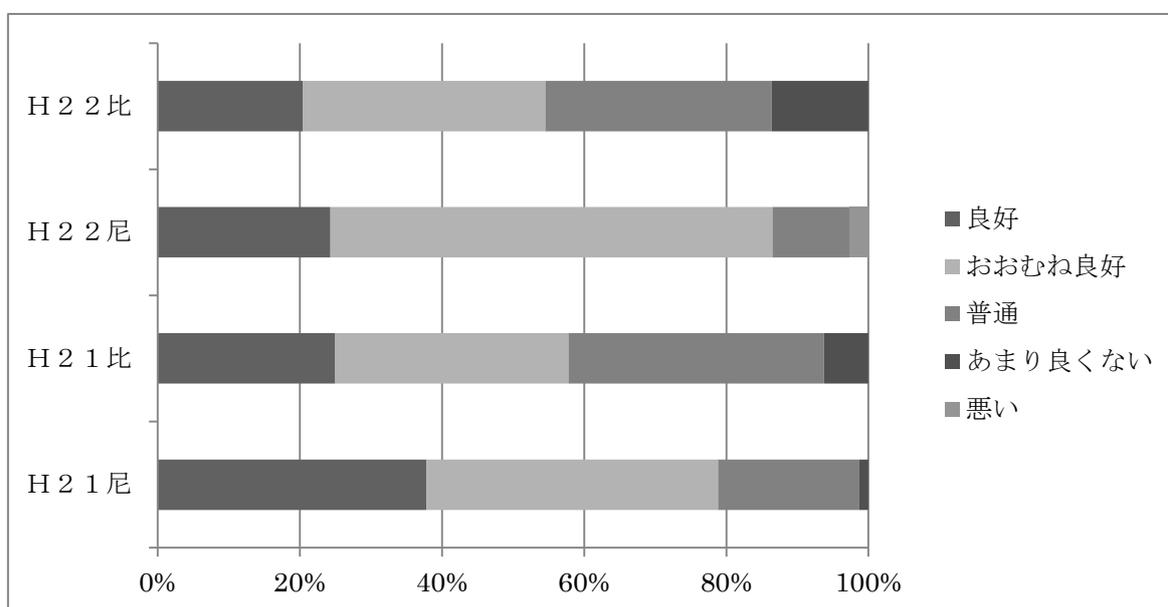


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
良好	41件	5件	6件	10件	62件
おおむね良好	67件	27件	18件	13件	125件
普通	45件	32件	12件	19件	108件
あまり良くない	3件	0件	1件	2件	6件
悪い	0件	0件	0件	0件	0件

⑪職員からの反応について

「候補者の所属部門における職員からの反応」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)については、「おおむね良好」という回答が多かった(64件)。平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「普通」という回答が多かった(23件)。平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、「おおむね良好」という回答が多かった(23件)。平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「おおむね良好」という回答が多かった(15件)。(図2-11)

(図2-11)職員からの反応



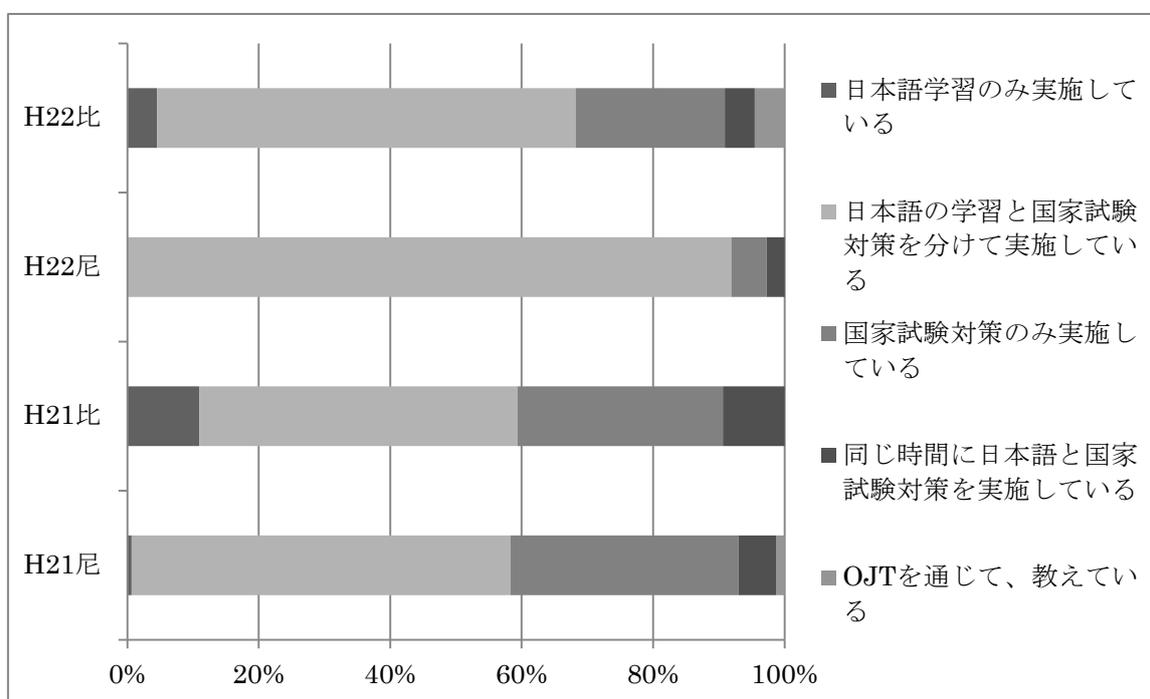
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
良好	59件	16件	9件	9件	93件
おおむね良好	64件	21件	23件	15件	123件
普通	31件	23件	4件	14件	72件
あまり良くない	2件	4件	0件	6件	12件
悪い	0件	0件	1件	0件	1件

(2) 研修について

① 日本語学習と国家試験対策の実施状況について

訪問当時の学習スケジュールから候補者の日本語学習と国家試験対策の実施状況を確認したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)いずれも、「日本語の学習と国家試験対策を分けて実施している」という施設が多かった(順に、90件、31件、34件、28件)。(図2-12)

(図2-12) 日本語学習と国家試験対策の実施状況



	H21 尼	H21 比	H22 尼	H22 比	合計
日本語学習のみ実施している	1件	7件	0件	2件	10件
日本語の学習と国家試験対策を分けて実施している	90件	31件	34件	28件	183件
国家試験対策のみ実施している	54件	20件	2件	10件	86件
同じ時間に日本語と国家試験対策を実施している	9件	6件	1件	2件	18件
OJTを通じて、教えている	2件	0件	0件	2件	4件

②候補者の週当たりの日本語と国家試験対策の学習時間の内訳について

「候補者の週当たりの日本語と国家試験対策の学習回数、学習時間」について質問したところ、下記のようになった。なお、同じ時間に日本語の学習と国家試験対策を実施しているものについては、各々の時間を均等に振り分けた時間で算出している。

①日本語の学習

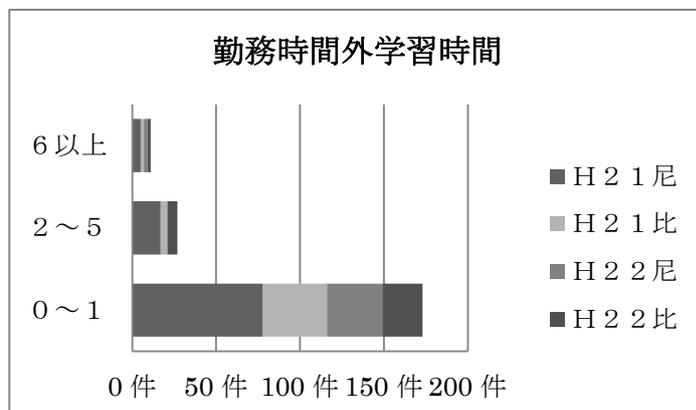
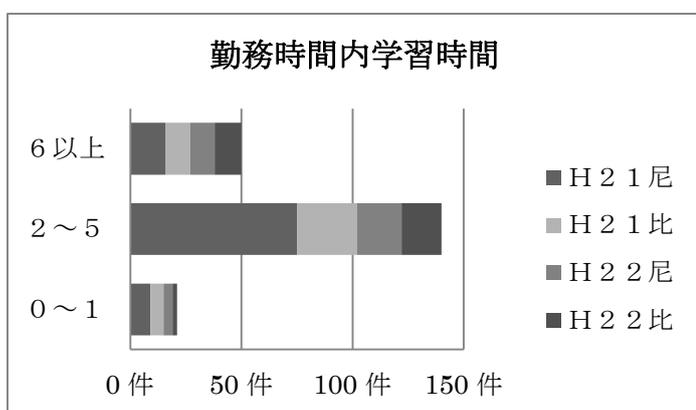
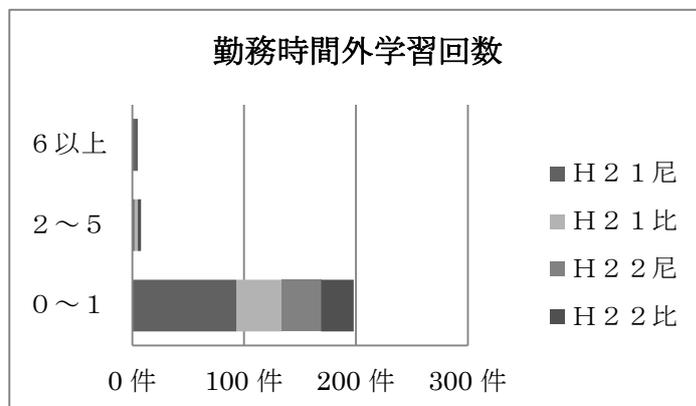
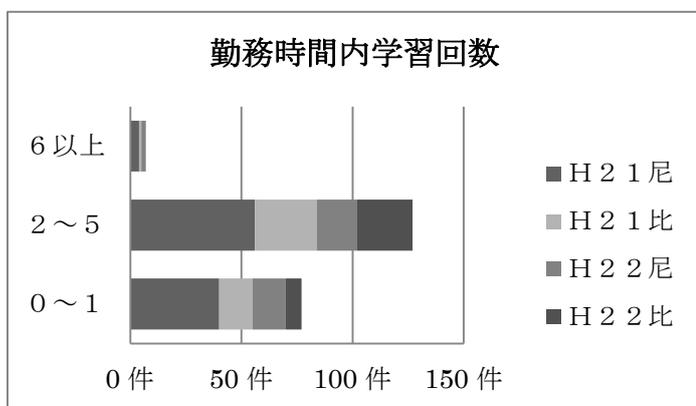
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	全体平均
勤務時間内学習回数	週 2.3 回	週 2.5 回	週 2.8 回	週 2.1 回	週 2.4 回
勤務時間内学習時間	週 4.1 時間	週 4.3 時間	週 4.9 時間	週 6.2 時間	週 4.6 時間
勤務時間外学習回数	週 0.6 回	週 0.3 回	週 0.1 回	週 0.5 回	週 0.4 回
勤務時間外学習時間	週 1.0 時間	週 0.8 時間	週 0.5 時間	週 1.3 時間	週 0.9 時間

②国家試験対策

	H21尼	H21比	H22尼	H22比	全体平均
勤務時間内学習回数	週 3.7 回	週 3.8 回	週 4.4 回	週 2.8 回	週 3.6 回
勤務時間内学習時間	週 8.6 時間	週 8.8 時間	週 8.9 時間	週 8.6 時間	週 8.7 時間
勤務時間外学習回数	週 1.1 回	週 0.5 回	週 0.5 回	週 0.7 回	週 0.8 時間
勤務時間外学習時間	週 2.8 時間	週 2.1 時間	週 1.8 時間	週 0.9 時間	週 2.3 時間

①日本語の学習

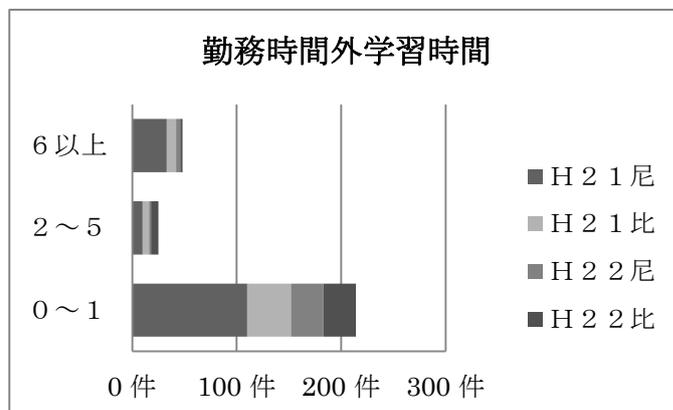
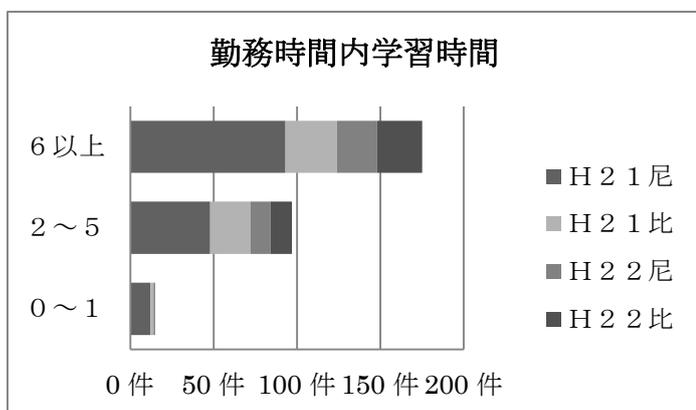
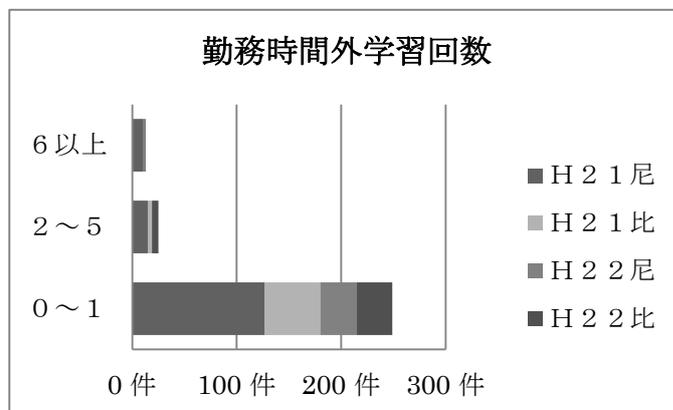
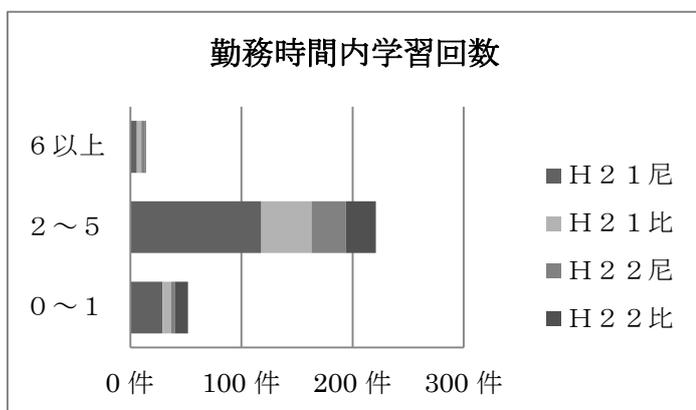
<分布表>



	区分	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
勤務時間内 学習回数	0~1	40件	15件	15件	7件	77件
	2~5	56件	28件	18件	25件	127件
	6以上	4件	1件	2件	0件	7件
勤務時間内 学習時間	0~1	9件	6件	4件	2件	21件
	2~5	75件	27件	20件	18件	140件
	6以上	16件	11件	11件	12件	50件
勤務時間外 学習回数	0~1	93件	41件	35件	29件	198件
	2~5	2件	3件	0件	3件	8件
	6以上	5件	0件	0件	0件	5件
勤務時間外 学習時間	0~1	78件	38件	33件	24件	173件
	2~5	17件	4件	0件	6件	27件
	6以上	5件	2件	2件	2件	11件

②国試験対策

<分布表>



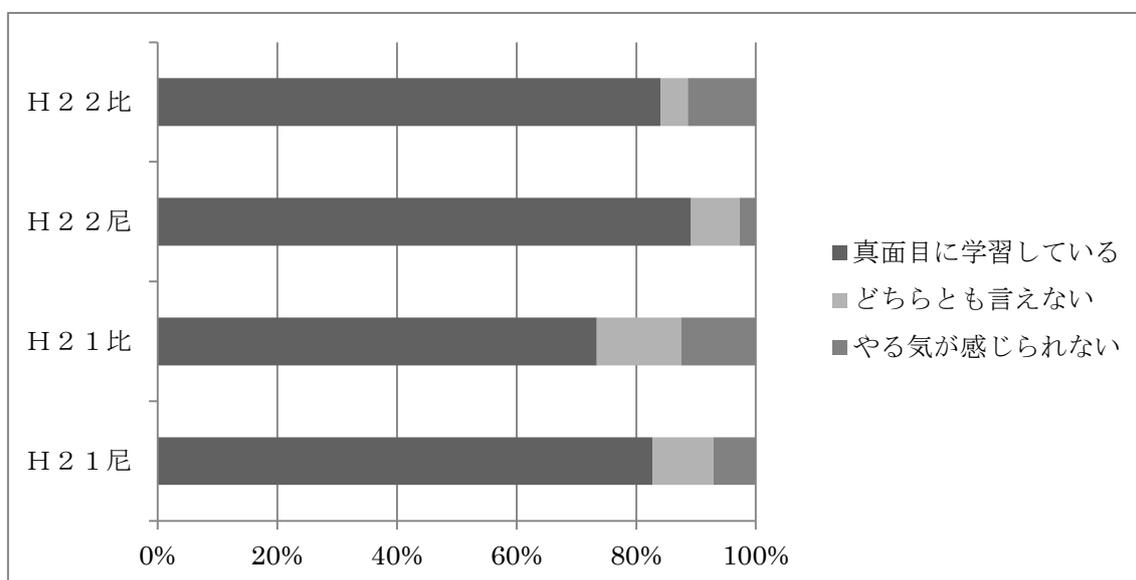
	区分	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
勤務時間内 学習回数	0~1	29件	8件	3件	12件	52件
	2~5	118件	45件	31件	27件	221件
	6以上	6件	4件	3件	1件	14件
勤務時間内 学習時間	0~1	12件	2件	1件	0件	15件
	2~5	48件	24件	12件	13件	97件
	6以上	93件	31件	24件	27件	175件
勤務時間外 学習回数	0~1	127件	53件	35件	34件	249件
	2~5	15件	4件	0件	6件	25件
	6以上	11件	0件	2件	0件	13件
勤務時間外 学習時間	0~1	110件	42件	31件	31件	214件
	2~5	10件	6件	2件	7件	25件
	6以上	33件	9件	4件	2件	48件

③候補者の学習態度の変化

「候補者の学習態度の変化」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、殆ど学習態度について変化は見られなかった。

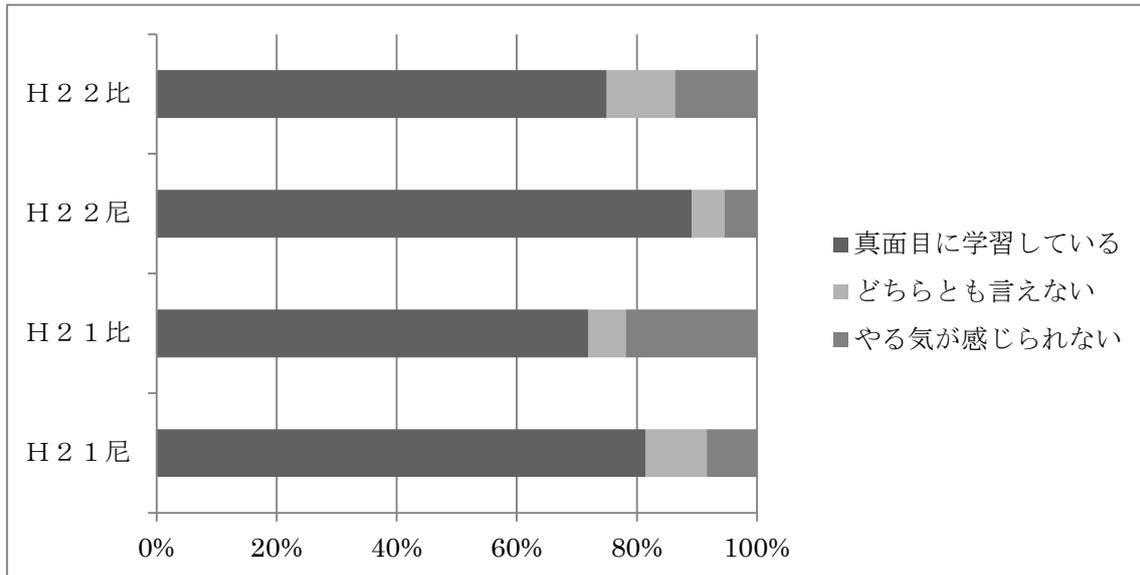
これに対して、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「やる気を感じられない」という回答が「8件」から「14件」に増加している。また、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「真面目に学習している」という回答が「37件」から「33件」に減少している。(図2-13)(図2-14)

(図2-13)研修開始後の候補者の学習態度について



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
真面目に学習している	129件	47件	33件	37件	246件
どちらとも言えない	16件	9件	3件	2件	30件
やる気を感じられない	11件	8件	1件	5件	25件

(図2-14)現在の候補者の学習態度について

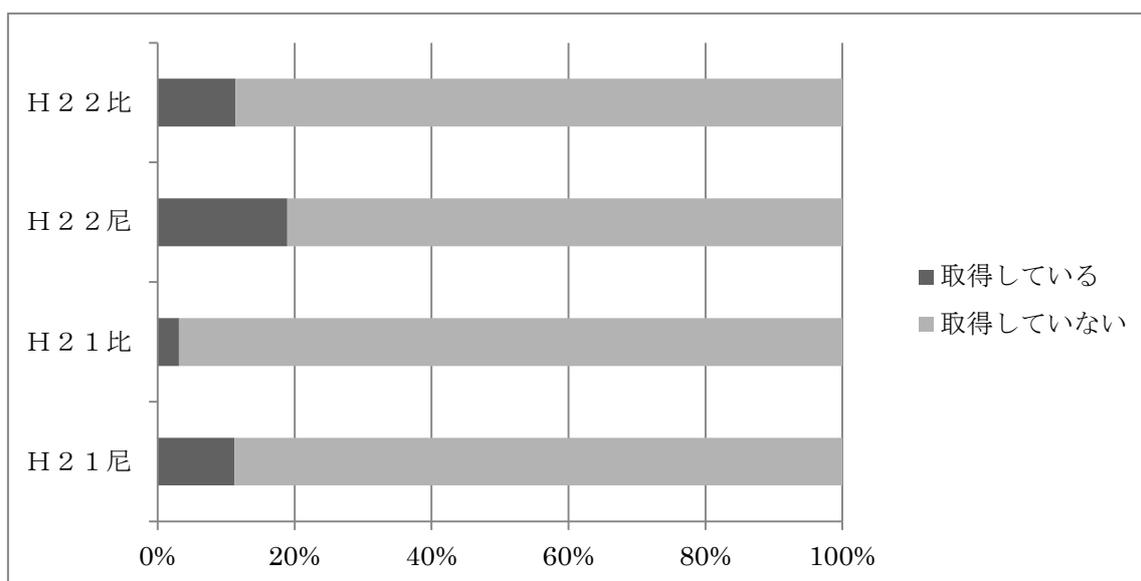


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
真面目に学習している	127件	46件	33件	33件	239件
どちらとも言えない	16件	4件	2件	5件	27件
やる気が感じられない	13件	14件	2件	6件	35件

④日本語能力試験の取得状況について

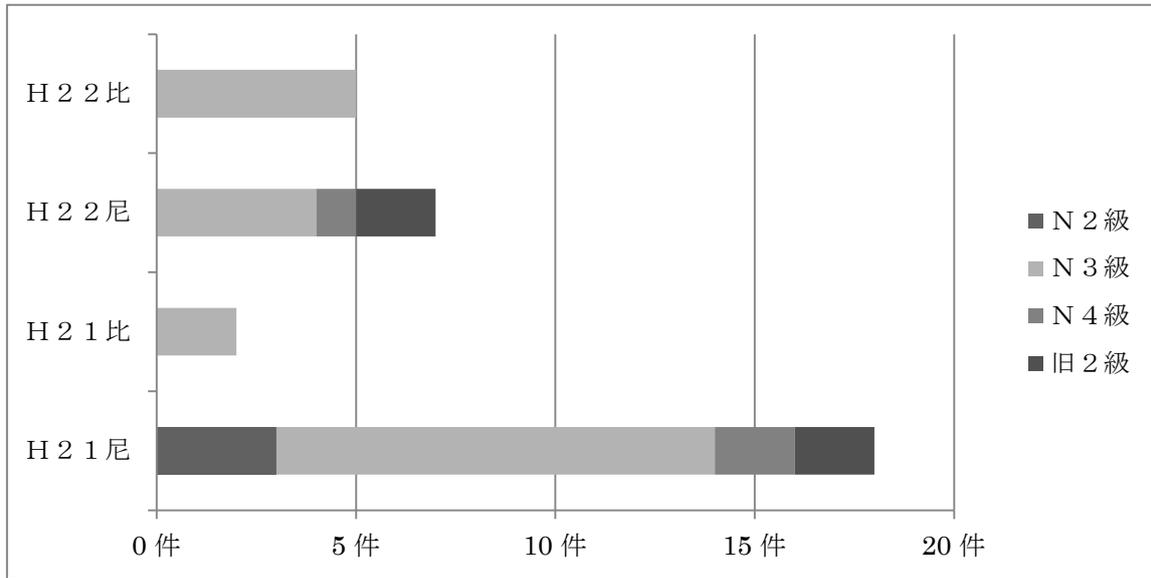
「日本語能力試験の取得状況」について質問したところ、候補者301名中32名が「取得している」と回答した。(図2-15)

(図2-15) 日本語能力試験の取得状況について



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
取得している	18件	2件	7件	5件	32件
取得していない	142件	62件	30件	39件	269件

(図2-16)取得の内訳について

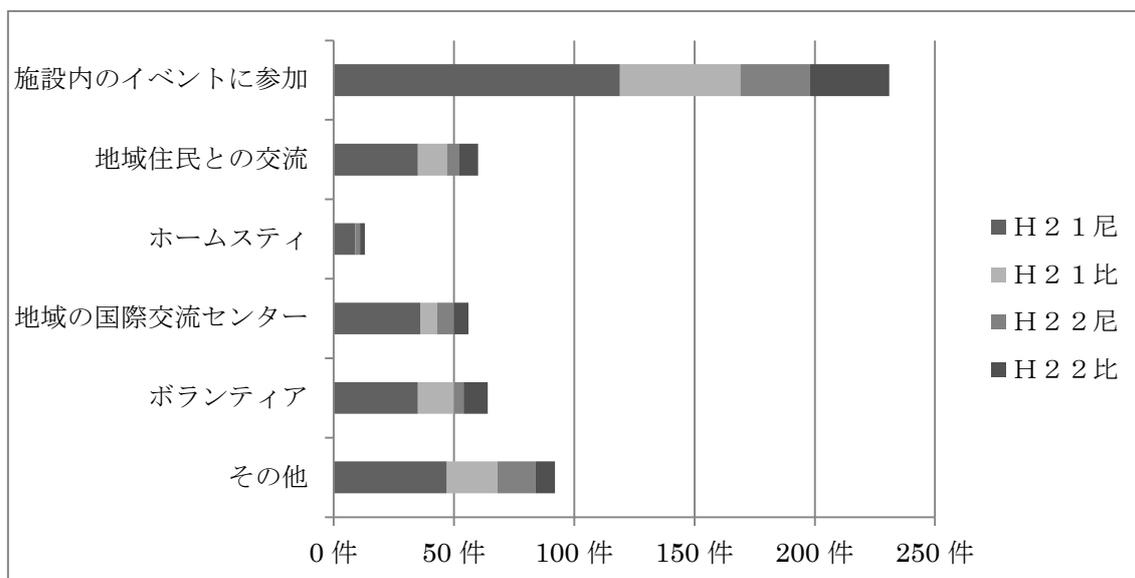


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
N2級	3件	0件	0件	0件	3件
N3級	11件	2件	4件	5件	22件
N4級	2件	0件	1件	0件	3件
旧2級	2件	0件	2件	0件	4件
合計取得数	18件	2件	7件	5件	32件

⑤日本語に触れる機会について

「日本語に触れる機会」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)ともに、「施設内のイベントに参加」しているという回答が多かった(順に、119件、50件、29件、33件)。(図2-17)

(図2-17) 日本語に触れる機会【複数回答】



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
施設内のイベントに参加	119件	50件	29件	33件	231件
地域住民との交流	35件	12件	5件	8件	60件
ホームステイ	9件	0件	2件	2件	13件
地域の国際交流センター	36件	7件	7件	6件	56件
ボランティア	35件	15件	4件	10件	64件
その他	47件	21件	16件	8件	92件

(3) 日本語学習について

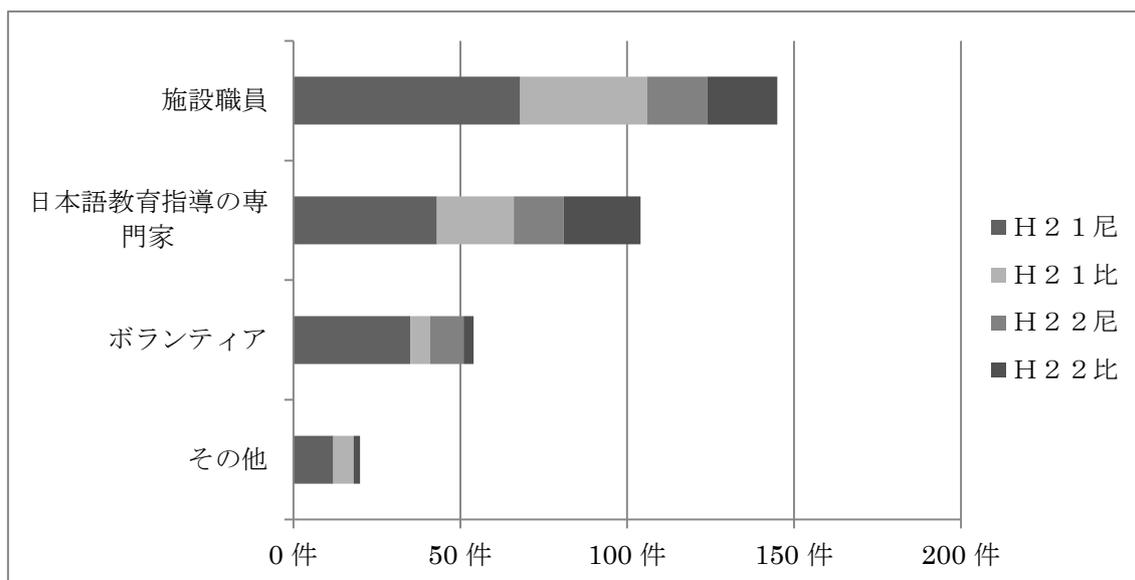
本項目については、現在、日本語学習を実施している候補者(211名)の状況である。施設での研修が国家試験にシフトしており、別途、日本語の研修に時間を割いていない候補者は、回答数に反映されていない。

① 日本語指導者について

「日本語指導者」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、「施設職員」という回答が多かった(順に、68件、38件、18件)。

これに対して、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「日本語教育指導の専門家」という回答が多かった(23件)。(図2-18)

(図2-18) 日本語指導者【複数回答】

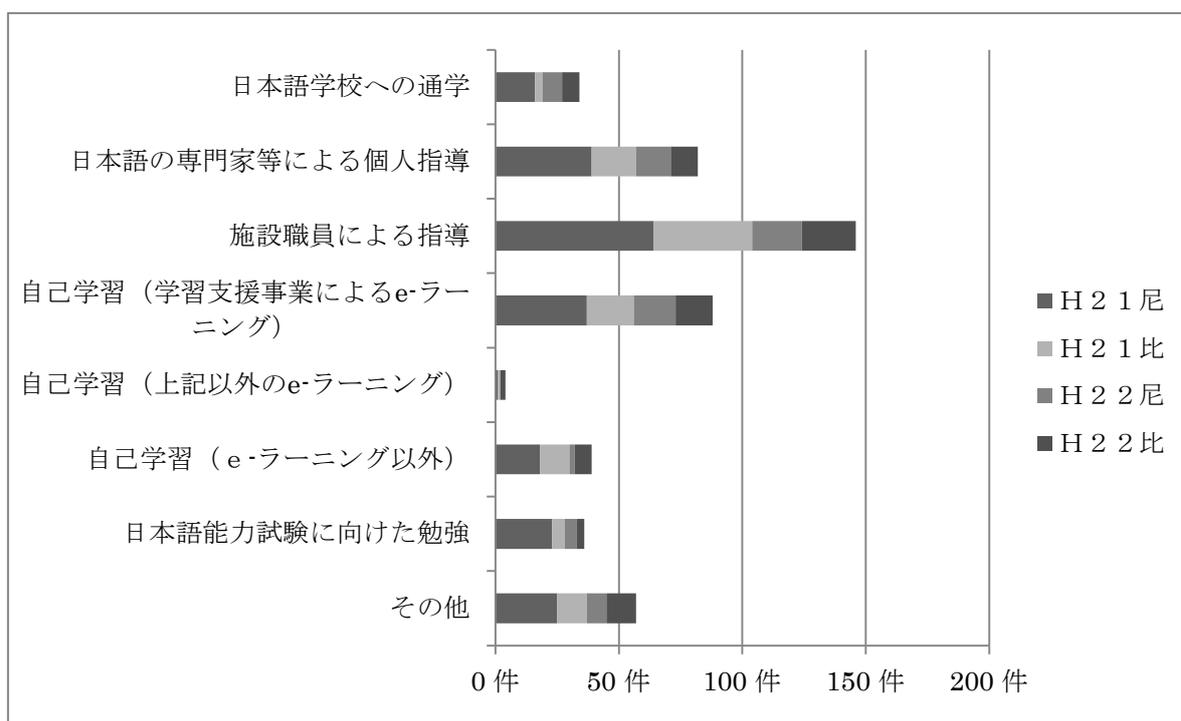


日本語指導者	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
施設職員	68件	38件	18件	21件	145件
日本語教育指導の専門家	43件	23件	15件	23件	104件
ボランティア	35件	6件	10件	3件	54件
その他	12件	6件	0件	2件	20件

②日本語指導の方法について

「日本語指導の方法」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「施設職員による指導」という回答が多かった(順に、64件、40件、20件、22件)。(図2-19)

(図2-19) 日本語指導の方法【複数回答】

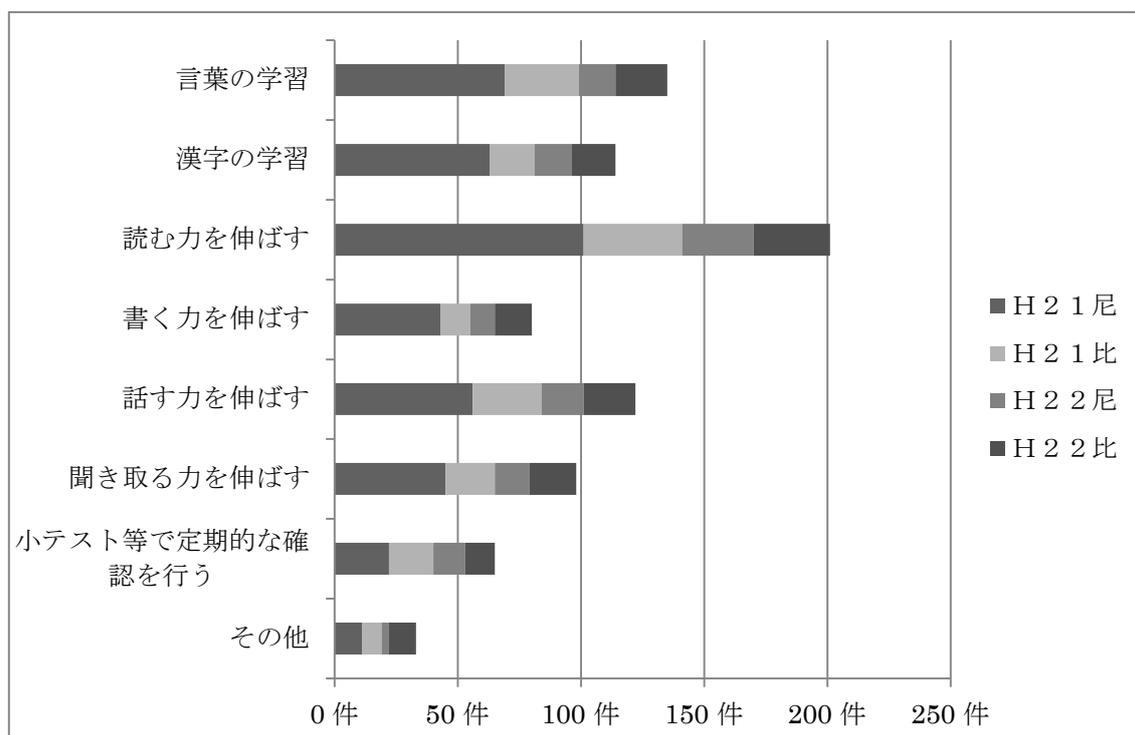


	H21ニ	H21比	H22ニ	H22比	合計
日本語学校への通学	16件	3件	8件	7件	34件
日本語の専門家等による個人指導	39件	18件	14件	11件	82件
施設職員による指導	64件	40件	20件	22件	146件
自己学習(学習支援事業によるe-ラーニング)	37件	19件	17件	15件	88件
自己学習(上記以外のe-ラーニング)	1件	1件	0件	2件	4件
自己学習(e-ラーニング以外)	18件	12件	2件	7件	39件
日本語能力試験に向けた勉強	23件	5件	5件	3件	36件
その他	25件	12件	8件	12件	57件

③日本語指導で重視している点について

「日本語指導で重視している点」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「読む力を伸ばす」という回答が多かった(順に、101件、40件、29件、31件)。(図2-20)

(図2-20) 日本語指導で重視している点【複数回答】

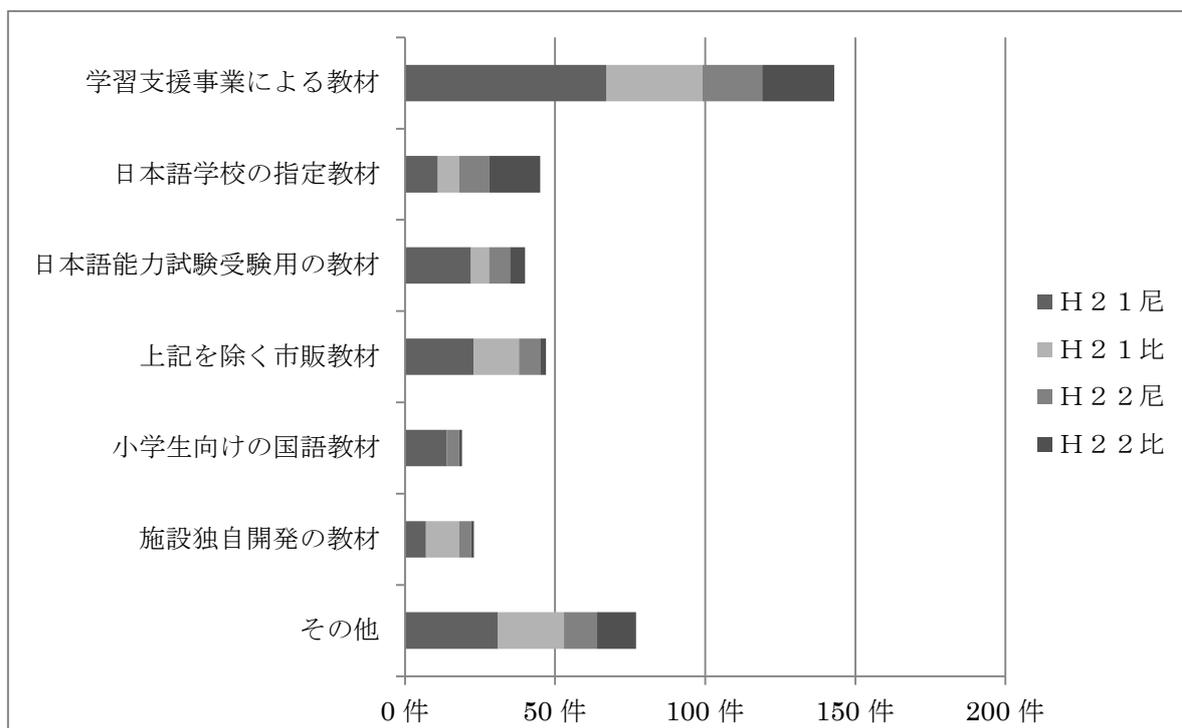


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
言葉の学習	69件	30件	15件	21件	135件
漢字の学習	63件	18件	15件	18件	114件
読む力を伸ばす	101件	40件	29件	31件	201件
書く力を伸ばす	43件	12件	10件	15件	80件
話す力を伸ばす	56件	28件	17件	21件	122件
聞き取る力を伸ばす	45件	20件	14件	19件	98件
小テスト等で定期的な確認を行う	22件	18件	13件	12件	65件
その他	11件	8件	3件	11件	33件

④日本語指導で使用している教材について

「日本語指導で使用している教材」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「学習支援事業による教材」という回答が多かった(順に、67件、32件、20件、24件)。(図2-21)

(図2-21) 日本語指導で使用している教材【複数回答】



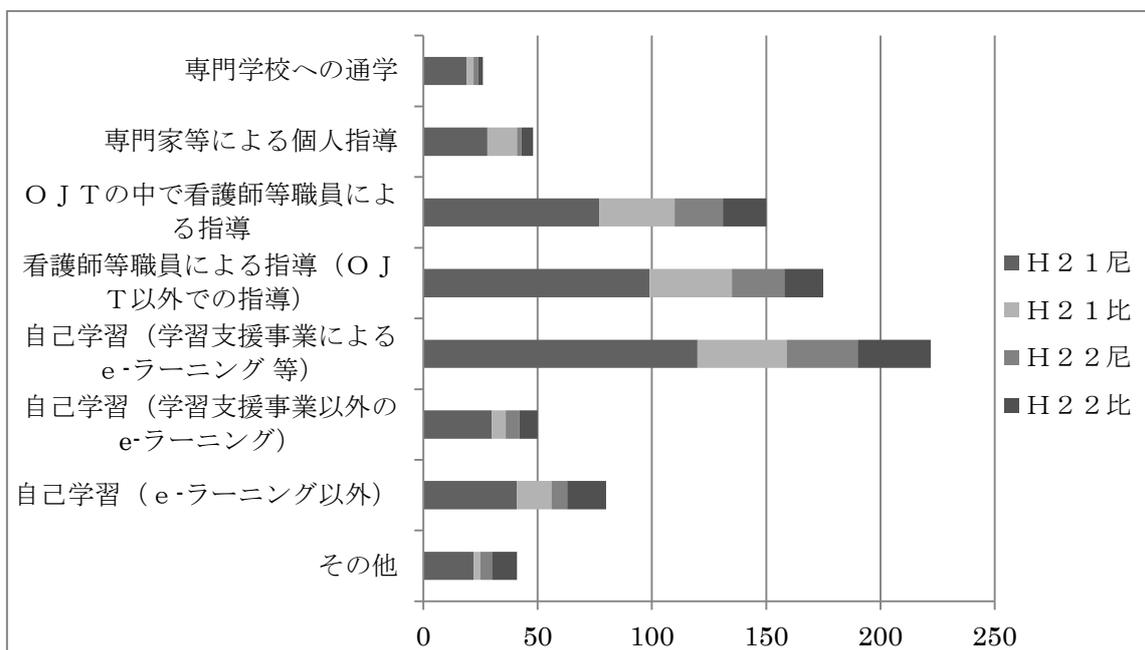
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
学習支援事業による教材	67件	32件	20件	24件	143件
日本語学校の指定教材	11件	7件	10件	17件	45件
日本語能力試験受験用の教材	22件	6件	7件	5件	40件
上記を除く市販教材	23件	15件	7件	2件	47件
小学生向けの国語教材	14件	0件	4件	1件	19件
施設独自開発の教材	7件	11件	4件	1件	23件
その他	31件	22件	11件	13件	77件

(4) 国家試験対策について

① 国家試験対策の学習方法

「国家試験対策の学習方法」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「自己学習(学習支援事業によるe-ラーニング等)」という回答が多かった(順に、120件、39件、31件、32件)。(図2-22)

(図2-22) 国家試験対策の学習方法【複数回答】

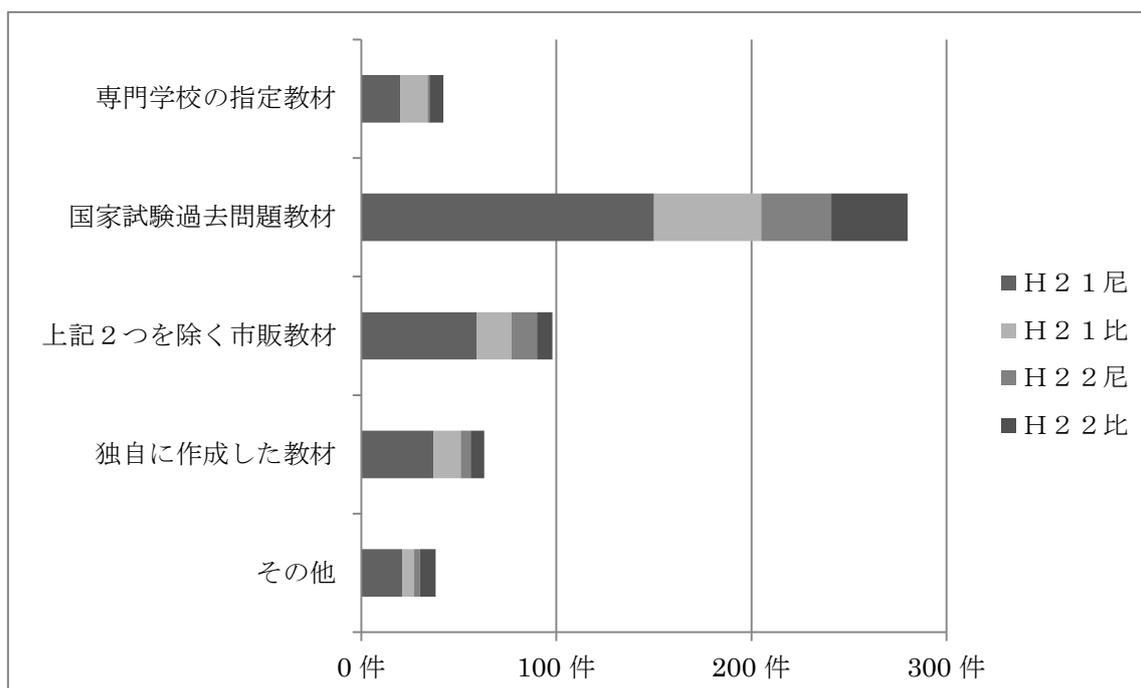


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
専門学校への通学	19件	3件	2件	2件	26件
専門家等による個人指導	28件	13件	2件	5件	48件
OJTの中で看護師等職員による指導	77件	33件	21件	19件	150件
看護師等職員による指導(OJT以外での指導)	99件	36件	23件	17件	175件
自己学習(学習支援事業によるe-ラーニング等)	120件	39件	31件	32件	222件
自己学習(学習支援事業以外のe-ラーニング)	30件	6件	6件	8件	50件
自己学習(e-ラーニング以外)	41件	15件	7件	17件	80件
その他	22件	3件	5件	11件	41件

②使用している教材について

「使用している教材」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者（計156名）、平成21年度フィリピン人看護師候補者（計64名）、平成22年度インドネシア人看護師候補者（計37名）、平成22年度フィリピン人看護師候補者（計44名）については、「国家試験過去問題教材」という回答が多かった（順に、150件、55件、36件、39件）。（図2-23）

（図2-23）使用している教材【複数回答】



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
専門学校指定教材	20件	14件	1件	7件	42件
国家試験過去問題教材	150件	55件	36件	39件	280件
上記2つを除く市販教材	59件	18件	13件	8件	98件
独自に作成した教材	37件	14件	5件	7件	63件
その他	21件	6件	3件	8件	38件

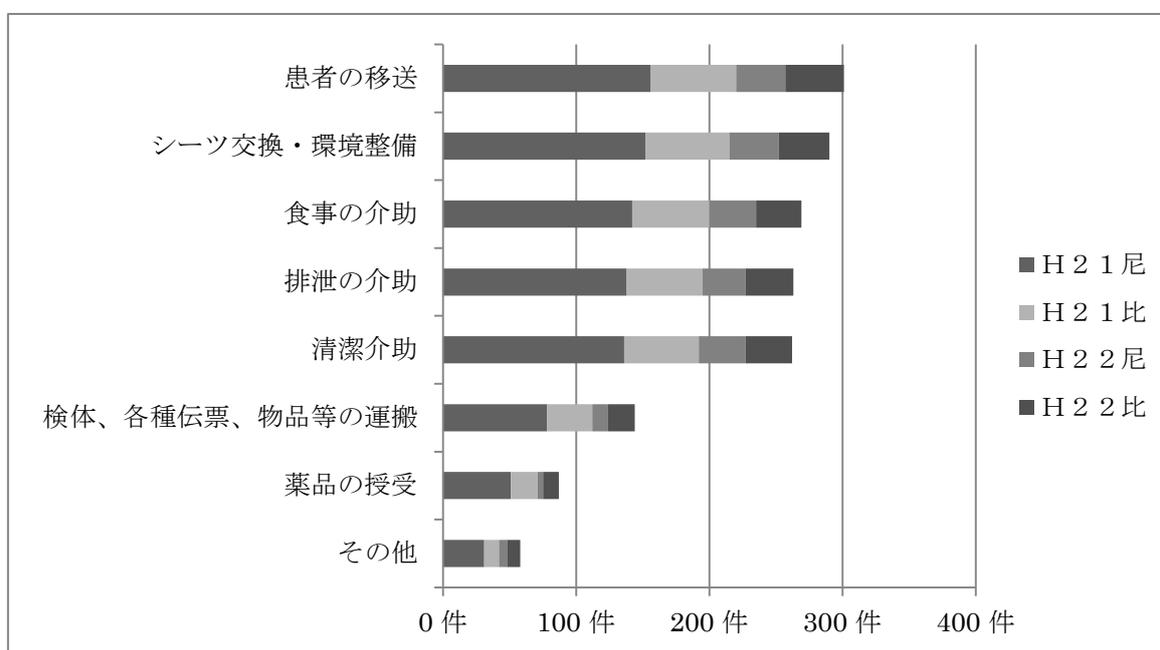
3. 候補者への質問

(1) 就労について

① 現在取り組んでいる業務について

「現在取り組んでいる業務」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「患者の移送」という回答が多かった(順に、156件、64件、37件、44件)。(図3-1)

(図3-1) 現在取り組んでいる業務【複数回答】

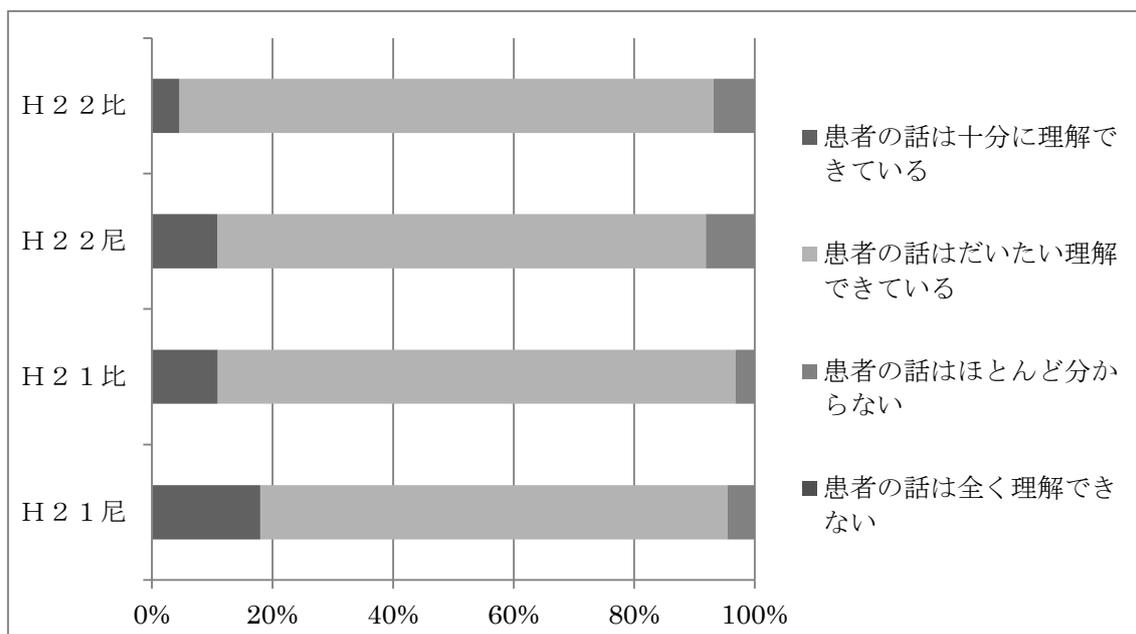


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
患者の移送	156件	64件	37件	44件	301件
シーツ交換・環境整備	152件	63件	37件	38件	290件
食事の介助	142件	58件	35件	34件	269件
排泄の介助	138件	57件	32件	36件	263件
清潔介助	136件	56件	35件	35件	262件
検体、各種伝票、物品等の運搬	78件	34件	12件	20件	144件
薬品の授受	51件	20件	4件	12件	87件
その他	31件	11件	6件	10件	58件

②患者との日本語によるコミュニケーションについて

「患者との日本語によるコミュニケーション」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「患者の話はだいたい理解できている」という回答が多かった(順に、121件、55件、30件、39件)。(図3-2)

(図3-2) 患者との日本語によるコミュニケーション

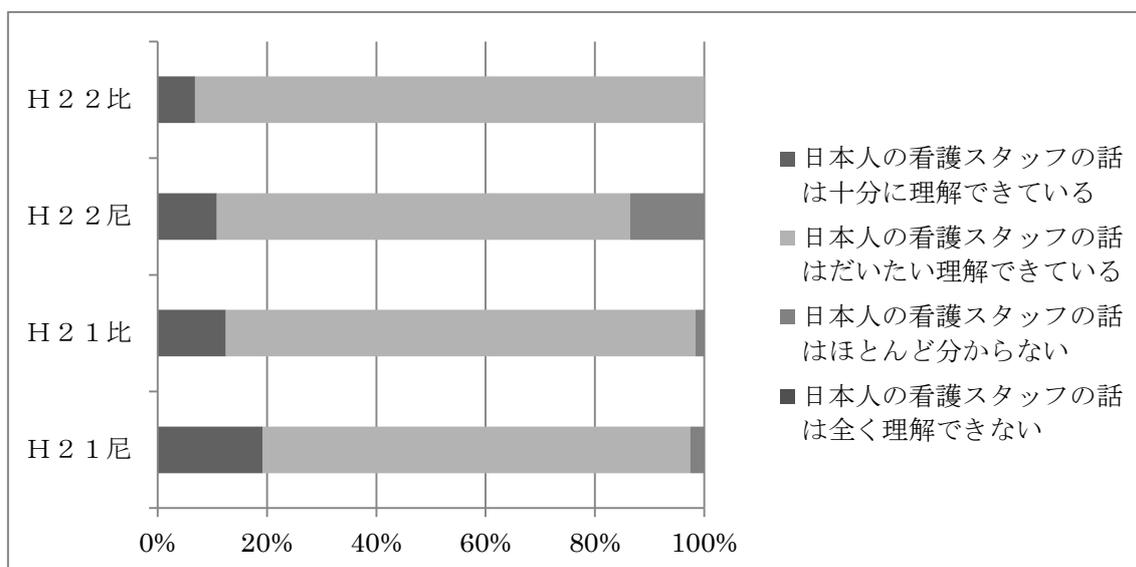


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
患者の話は十分に理解できている	28件	7件	4件	2件	41件
患者の話はだいたい理解できている	121件	55件	30件	39件	245件
患者の話はほとんど分からない	7件	2件	3件	3件	15件
患者の話は全く理解できない	0件	0件	0件	0件	0件

③看護スタッフとの日本語によるコミュニケーションについて

「看護スタッフとの日本語によるコミュニケーション」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「日本人の看護スタッフの話はだいたい理解できている」という回答が多かった(順に、122件、55件、28件、41件)。(図3-3)

(図3-3) 看護スタッフ以外の施設スタッフとの日本語によるコミュニケーション

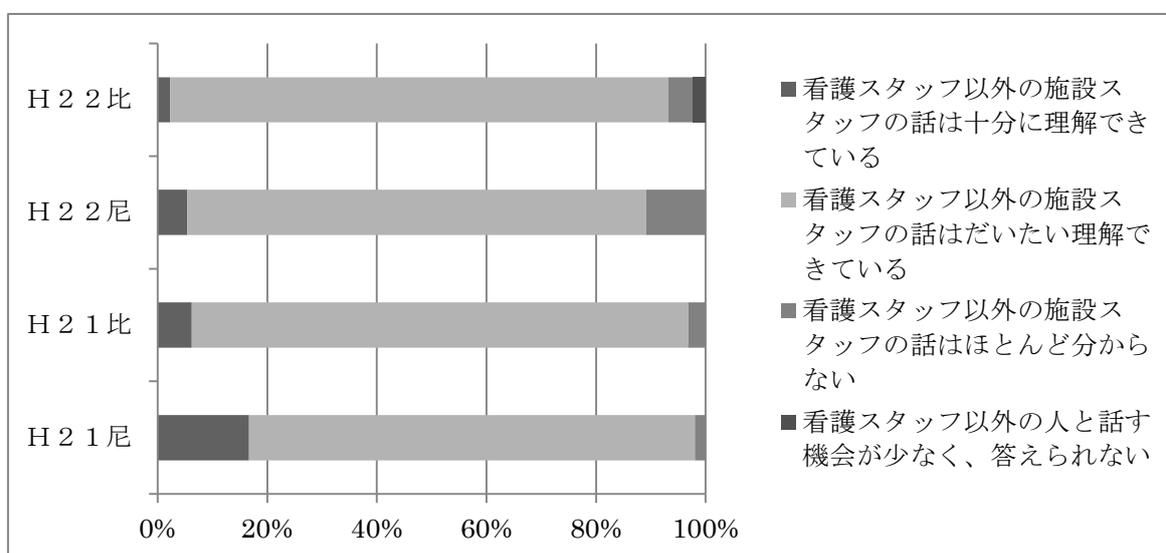


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
日本人の看護スタッフの話は十分に理解できている	30件	8件	4件	3件	45件
日本人の看護スタッフの話はだいたい理解できている	122件	55件	28件	41件	246件
日本人の看護スタッフの話はほとんど分からない	4件	1件	5件	0件	10件
日本人の看護スタッフの話は全く理解できない	0件	0件	0件	0件	0件

④看護スタッフ以外の施設スタッフとの日本語によるコミュニケーションについて

「看護スタッフ以外の施設スタッフとの日本語によるコミュニケーション」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「看護スタッフ以外の施設スタッフの話はだいたい理解できている」という回答が多かった(順に、127件、58件、31件、40件)。(図3-4)

(図3-4) 看護スタッフ以外の施設スタッフとの日本語によるコミュニケーション

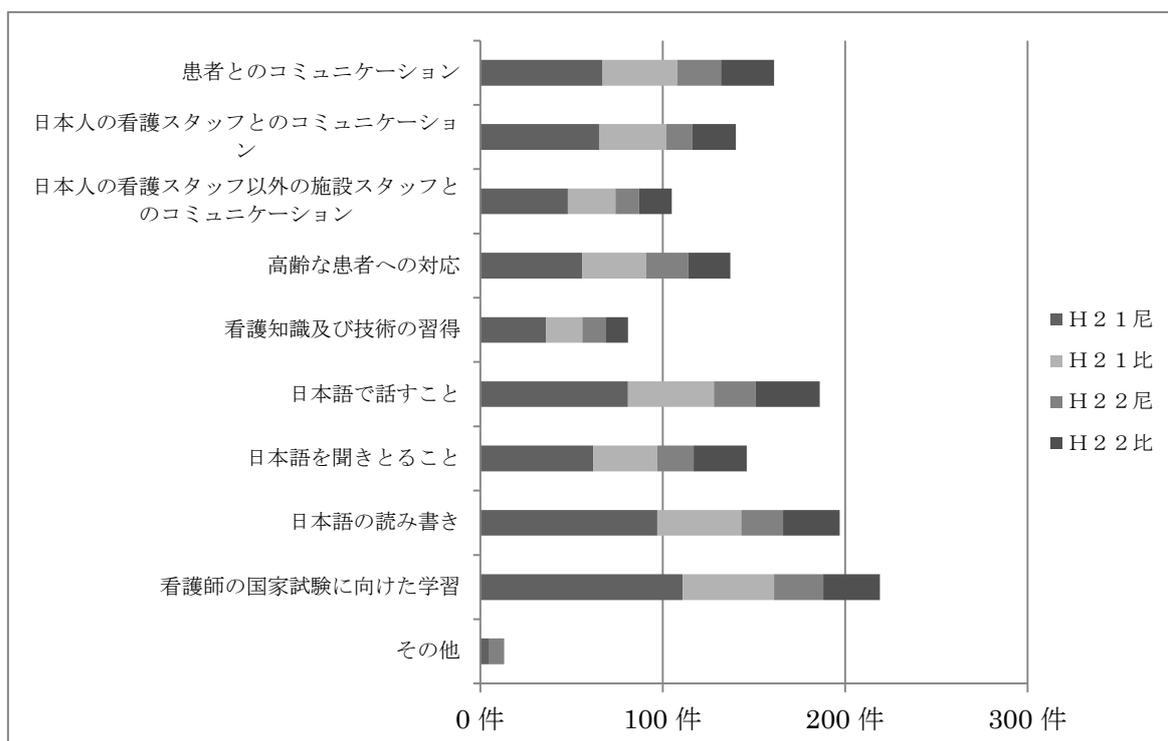


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
看護スタッフ以外の施設スタッフの話は十分に理解できている	26件	4件	2件	1件	33件
看護スタッフ以外の施設スタッフの話はだいたい理解できている	127件	58件	31件	40件	256件
看護スタッフ以外の施設スタッフの話はほとんど分からない	3件	2件	4件	2件	11件
看護スタッフ以外の人と話す機会が少なく、答えられない	0件	0件	0件	1件	1件

⑤現在、候補者が課題と感じていることについて

「現在、候補者が課題と感じていること」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「患者とのコミュニケーション」という回答が多かった(順に、67件、41件、24件、29件)。(図3-5)

(図3-5) 候補者の課題【複数回答】

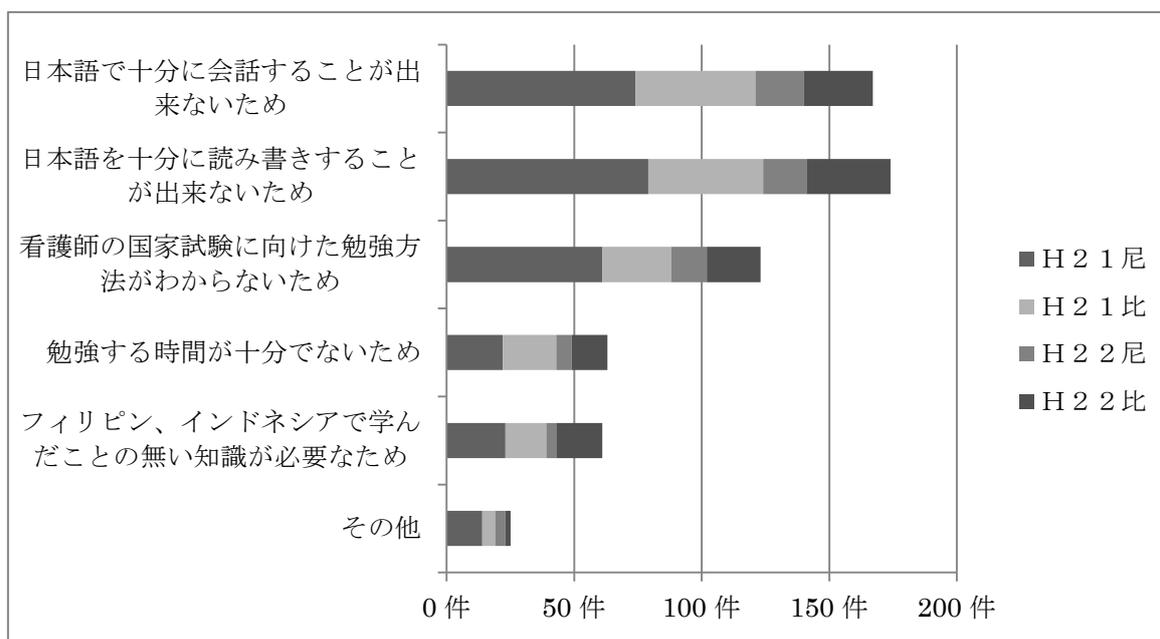


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
患者とのコミュニケーション	67件	41件	24件	29件	161件
日本人の看護スタッフとのコミュニケーション	65件	37件	14件	24件	140件
日本人の看護スタッフ以外の施設スタッフとのコミュニケーション	48件	26件	13件	18件	105件
高齢な患者への対応	56件	35件	23件	23件	137件
看護知識及び技術の習得	36件	20件	13件	12件	81件
日本語で話すこと	81件	47件	23件	35件	186件
日本語を聞きとること	62件	35件	20件	29件	146件
日本語の読み書き	97件	46件	23件	31件	197件
看護師の国家試験に向けた学習	111件	50件	27件	31件	219件
その他	5件	0件	8件	0件	13件

⑥現在、候補者が課題と感じている原因について

「現在、候補者が課題と感じている原因」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「日本語を十分に読み書きすることが出来ないため」という回答が多かった(順に、79件、45件、17件、33件)。(図3-6)

(図3-6) 課題に対する原因【複数回答】



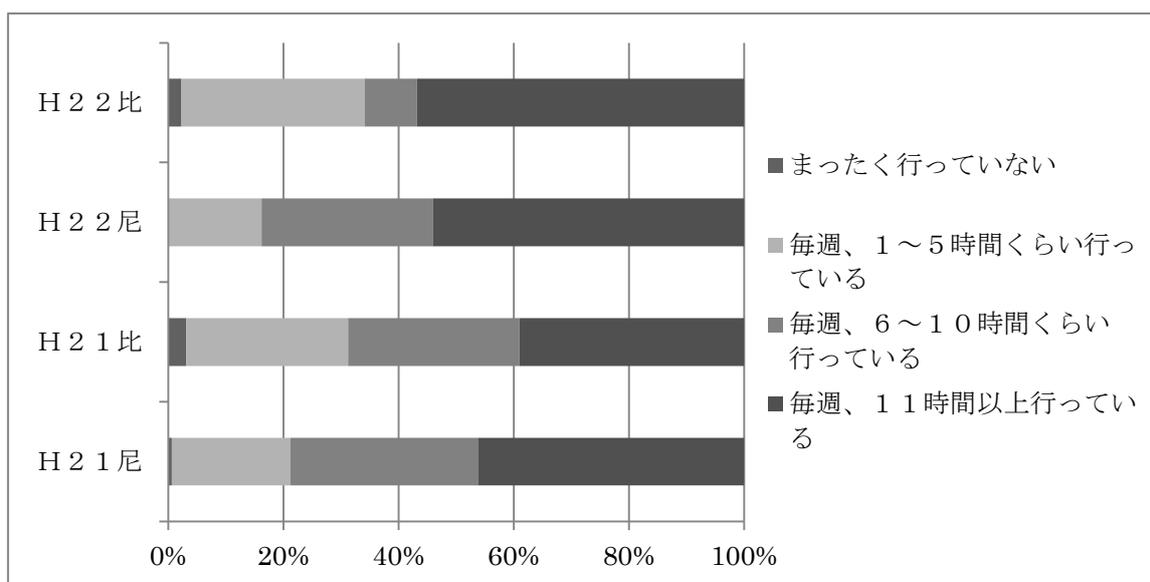
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
日本語で十分に会話することが出来ないため	74件	47件	19件	27件	167件
日本語を十分に読み書きすることが出来ないため	79件	45件	17件	33件	174件
看護師の国家試験に向けた勉強方法がわからないため	61件	27件	14件	21件	123件
勉強する時間が十分でないため	22件	21件	6件	14件	63件
フィリピン、インドネシアで学んだことの無い知識が必要なため	23件	16件	4件	18件	61件
その他	14件	5件	4件	2件	25件

⑦候補者の日本語や国家試験の勉強時間について

候補者の「病院や施設での勉強時間」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「毎週、11時間以上行っている」という回答が多かった(順に、72件、25件、20件、25件)(図3-7)。

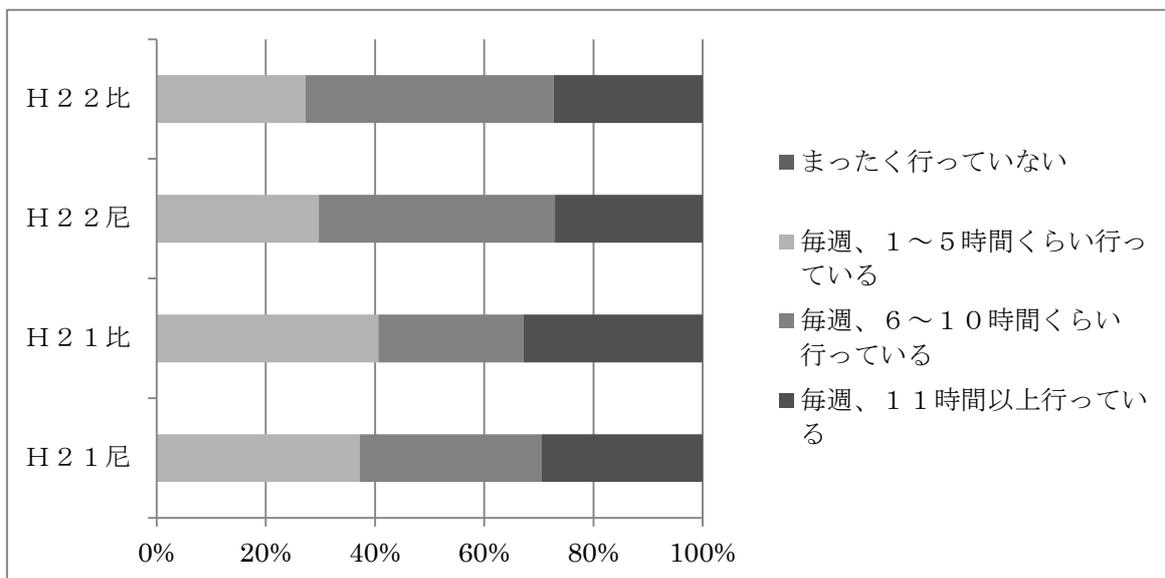
また、候補者の「自宅や寮での勉強時間」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)については、「毎週、1~5時間くらい行っている」という回答が多かった(順に、58件、26件)。これに対して、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「毎週、6~10時間くらい行っている」(16件、件、20件)(図3-8)。

(図3-7)病院や施設での勉強時間



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
まったく行っていない	1件	2件	0件	1件	4件
毎週、1~5時間くらい行っている	32件	18件	6件	14件	70件
毎週、6~10時間くらい行っている	51件	19件	11件	4件	85件
毎週、11時間以上行っている	72件	25件	20件	25件	142件

(図3-8) 自宅や寮での勉強時間

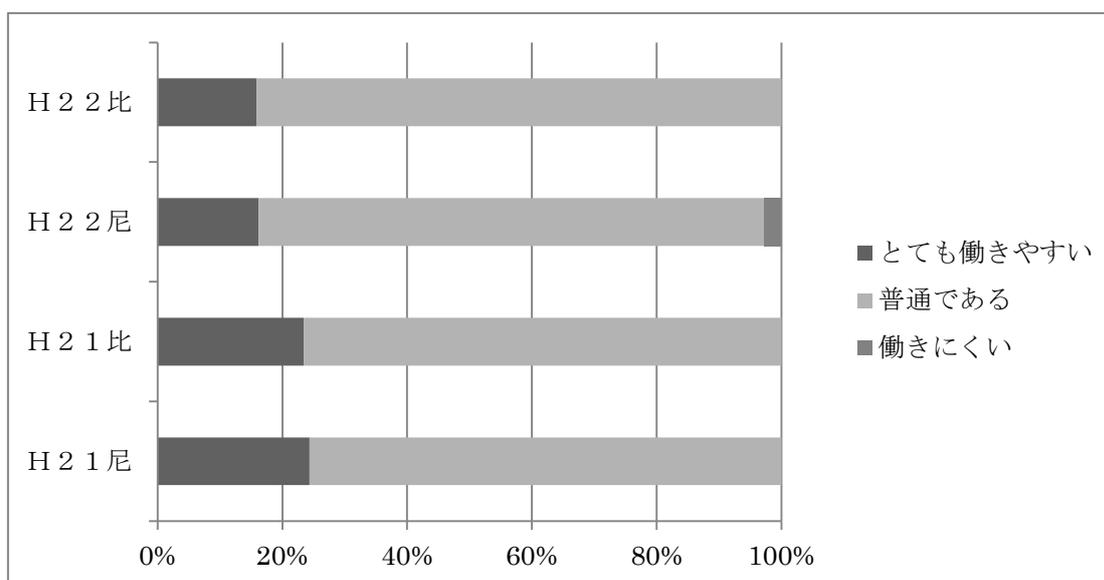


	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
まったく行っていない	0件	0件	0件	0件	0件
毎週、1～5時間くらい行っている	58件	26件	11件	12件	107件
毎週、6～10時間くらい行っている	52件	17件	16件	20件	105件
毎週、11時間以上行っている	46件	21件	10件	12件	89件

⑧現在の職場環境について

「現在の職場環境」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「普通である」という回答が多かった(順に、118件、49件、30件、37件)。(図3-9)

(図3-9)現在の職場環境



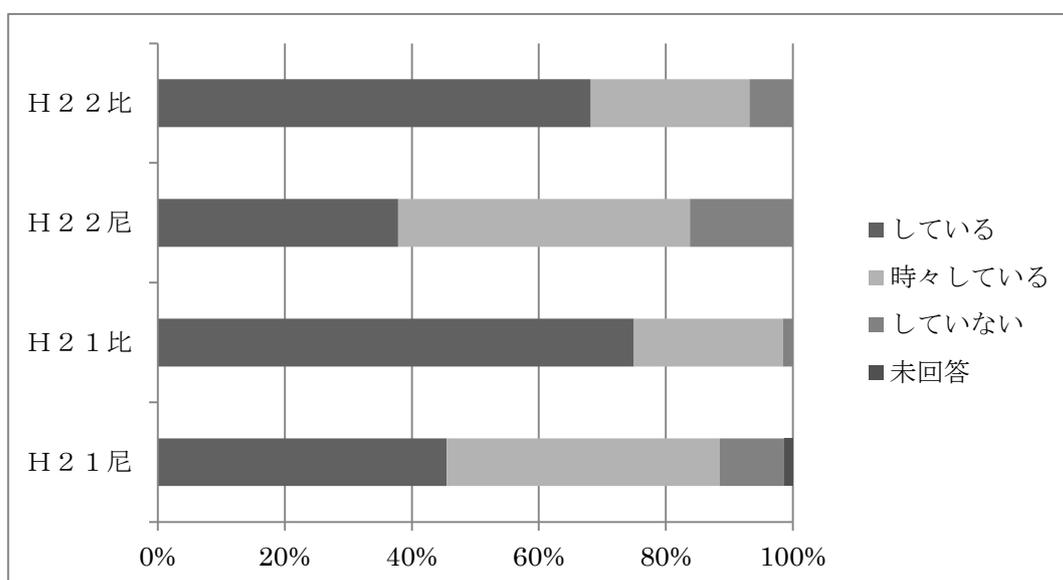
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
とても働きやすい	38件	15件	6件	7件	66件
普通である	118件	49件	30件	37件	234件
働きにくい	0件	0件	1件	0件	1件

(2) 候補者の生活について

① 仕送りの状況について

「仕送りの状況」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「している」という回答が多かった(順に、71件、48件、30件)。これに対して、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)については、「時々している」(17件)という回答が多かった。(図3-10)

(図3-10) 仕送りの状況



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
している	71件	48件	14件	30件	163件
時々している	67件	15件	17件	11件	110件
していない	16件	1件	6件	3件	26件
未回答	2件	0件	0件	0件	2件

(表3-1) 仕送り金額の平均について

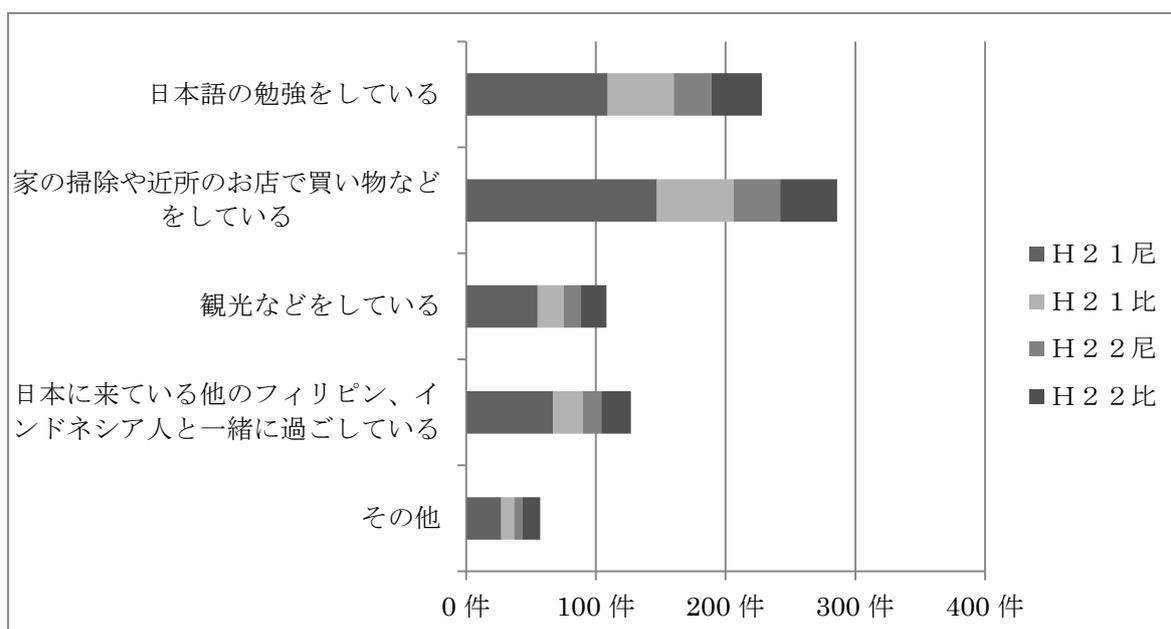
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	全体平均額
している	5.8万円	6.7万円	6.1万円	5.7万円	6.0万円
時々している	12.1万円	9.1万円	6.9万円	7.4万円	7.6万円

※自由書式による回答の数値の平均。

②休日の過ごし方について

「休日の過ごし方」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「家の掃除や近所のお店で買い物などをしている」という回答が多かった(順に、147件、59件、36件、44件)。(図3-11)

(図3-11)休日の過ごし方【複数回答】



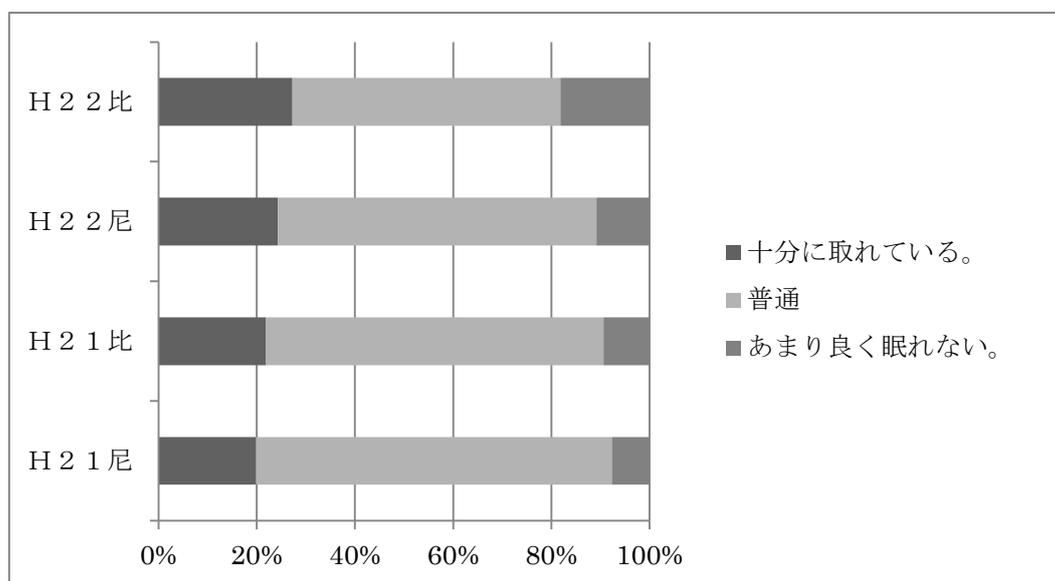
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
日本語の勉強をしている	109件	51件	29件	39件	228件
家の掃除や近所のお店で買い物など をしている	147件	59件	36件	44件	286件
観光などをしている	55件	20件	13件	20件	108件
日本に来ている他のフィリピン、 インドネシア人と一緒に過ごしている	67件	23件	14件	23件	127件
その他	27件	10件	6件	14件	57件

③睡眠と健康の状況について

「睡眠の状態」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「普通」という回答が多かった(順に、113件、44件、24件、24件)。(図3-12)

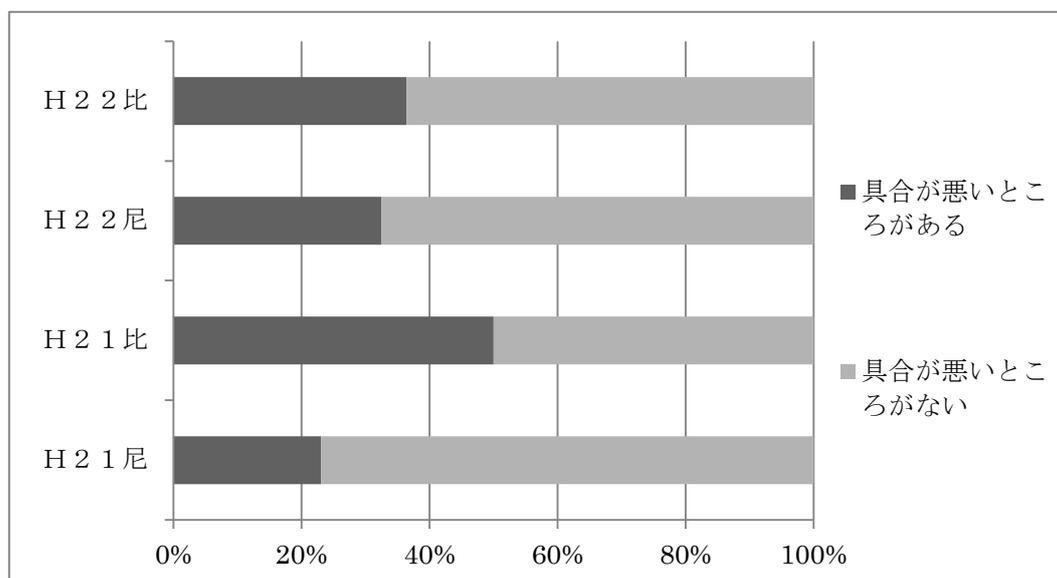
「健康の状態」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「悪いところはない」という回答が多かった(順に、120件、32件、25件、28件)。(図3-13)

(図3-12)睡眠の状況



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
十分に取れている。	31件	14件	9件	12件	66件
普通	113件	44件	24件	24件	205件
あまり良く眠れない。	12件	6件	4件	8件	30件

(図3-13)健康の状況



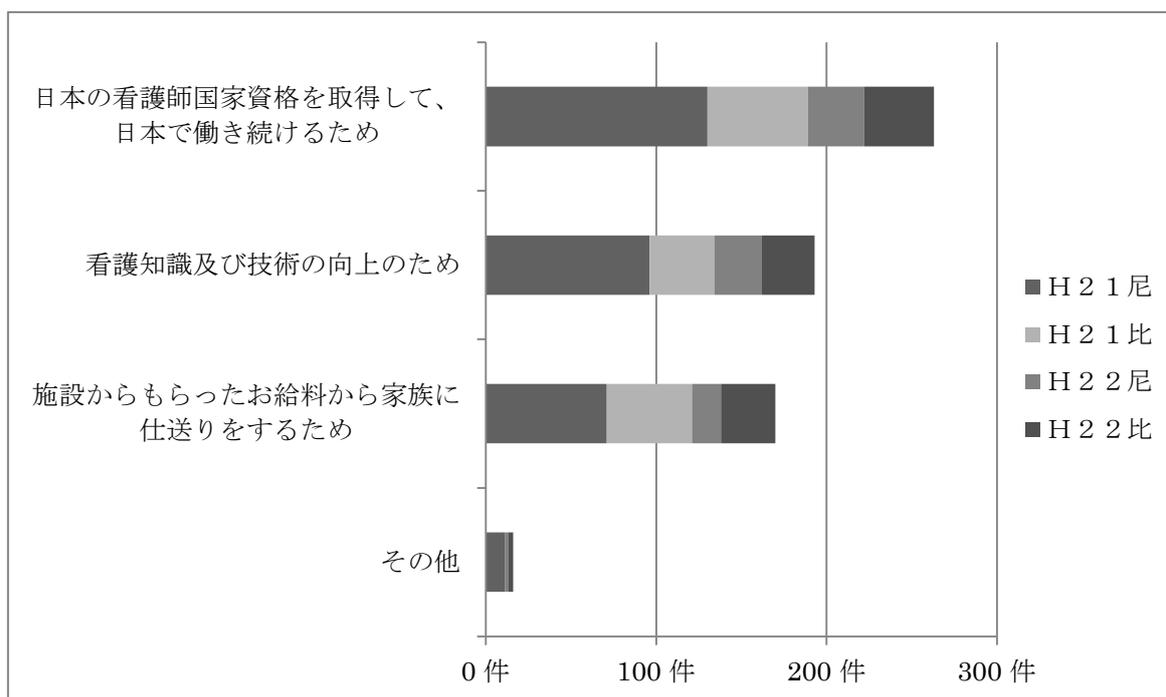
	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
具合が悪いところがある	36件	32件	12件	16件	96件
具合が悪いところがない	120件	32件	25件	28件	205件

※「具合が悪いところがある」の内訳について、「腰痛、背中、肩こり等の不調」(63件)、「胃痛、腹痛等の不調」(9件)、「頭痛」(3件)、「その他の不調」(20件)という回答があった。就労に支障が出ている場合は、受入れ責任者に連絡した。

④来日の目的について

「来日の目的」について質問したところ、平成21年度インドネシア人候補者(計156名)、平成21年度フィリピン人看護師候補者(計64名)、平成22年度インドネシア人看護師候補者(計37名)、平成22年度フィリピン人看護師候補者(計44名)については、「日本の看護師国家資格を取得して、日本で働き続けるため」という回答が多かった(順に、130件、59件、33件、41件)。(図3-14)

(図3-14) 来日の目的【複数回答】



	H21尼	H21比	H22尼	H22比	合計
日本の看護師国家資格を取得して、日本で働き続けるため	130件	59件	33件	41件	263件
看護知識及び技術の向上のため	96件	38件	28件	31件	193件
施設からもらったお給料から家族に仕送りをするため	71件	50件	17件	32件	170件
その他 ¹	11件	0件	2件	3件	16件

¹ 「その他」という回答(16件)について、「日本での経験を積みたかった」、「日本の看護制度、文化などを学びたかった」という回答があった。

4. 日本語テストの結果

候補者の看護師国家試験に向けた学習の進捗状況を測るために、以下のテスト（日本語教育専門家が問題を作成）を実施し、その場で採点した上で、採点結果及び講評、今後の学習方法の助言を候補者及び受入れ施設（受入れ責任者、研修責任者等）に対して行った。なお、本テストは、点数評価を目的とするものではなく、漢字の認識、語彙の意味の認識、長文の読解、看護知識の不足等、候補者の学習における弱点を具体的に把握し、適切な助言を行うために実施するものである。

①実施概要について

受験人数 300名(全301名)について実施
実施方法 問題1～3と問題4～6は分けて行う
所要時間 問題1～3 25分間 問題4～6 35分間

②問題作成について

日本語教育専門家 グループ四次元ポケット 日本語教育専門家 作成

③日本語テスト内容について

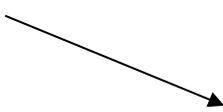
- 1.漢字の基本語彙
- 2.国家試験頻出漢字
- 3.必修問題
- 4.一般問題
- 5.状況設定問題 1
- 6.状況設定問題 2

④出典について

- 問題1. 漢字の基本語彙について <日本語教育専門家オリジナル問題>
問題2. 国家試験頻出漢字について<日本語教育専門家オリジナル問題>
問題3. 必修問題について<第 99・100 回 国家試験必修問題より抜粋>
問題4. 一般問題について<第 99 回 国家試験一般問題より抜粋>
問題5. 状況設定問題①<第 98 回国家試験問題午後問題 118～120 より>
問題6. 状況設定問題②<第 99 回国家試験問題午後問題 103～105 より>

⑤問題例について

1. ひらがなと漢字を結むすんでください。(3×5)

例) 看護師 ・  ・しゅじゅつ

1) 検査 ・ ・かんごし

2) 手術 ・ ・いどう

3) 夫婦 ・ ・げんいん

4) 移動 ・ ・ふうふ

5) 原因 ・ ・けんさ

2. 四角から漢字を一つ選えらんで()に入れて、ことばを作ってください。(3×5)

例) (筋)肉注射

筋	骨	部
---	---	---

1) 心()全

不	抗	非
---	---	---

2) 腎()

圧	位	炎
---	---	---

3) 糖尿()

部	病	管
---	---	---

4) 認知()

症	器	術
---	---	---

5) 解熱()

値	量	剤
---	---	---

3. 正しい答えに○をつけてください。(5×5=25)

1) 我が国の平成19年における死因順位の第1位はどれか。

- (1) 肺炎
- (2) 心疾患
- (3) 脳血管疾患
- (4) 悪性新生物

2) 要介護認定の申請先はどれか。

- (1) 市町村
- (2) 保健所
- (3) 主治医
- (4) 介護保健施設

3) 脳死の判定基準に含まれないのはどれか。

- (1) 深昏睡
- (2) 心停止
- (3) 瞳孔散大
- (4) 自発呼吸の消失

4) ニトログリセリンの作用はどれか。

- (1) 昇圧
- (2) 造血
- (3) 血管拡張
- (4) 免疫抑制

5) 誤嚥を防ぐための食事介助で適切なのはどれか。

- (1) パサパサした食べ物を準備する。
- (2) 患者の体位は、頸部を後屈させ下顎を挙上させる。
- (3) 食物を口に運んだスプーンは上方へ抜き取る。
- (4) 飲み込んだのを確認してから、次の食物を口に入れる。

4. 正しい答えに○をつけてください。(5x3=15)

1) 次の薬の中で長期間服用していて、急に服用を中止すると、ショックを起こす可能性があるのはどれか。

- (1) 消炎鎮痛薬
- (2) 抗アレルギー薬
- (3) 副腎皮質ステロイド
- (4) ペニシリン系抗菌薬
- (5) マクロライド系抗菌薬

2) 呼吸停止した60歳代の男性に気管挿管を行うことになった。挿管時の介助方法で正しいのはどれか。

- (1) 挿管前に義歯がないことを確認する。
- (2) スタイレットは気管チューブの先端から1cm長めにする。
- (3) 気管チューブのカフには精製水を注入する。
- (4) 気管チューブの挿入位置は胃泡音で確認する。

3) Aさん(82歳、男性)は介護老人保健施設に入所している。脳卒中(stroke)による片麻痺はあるが他に慢性疾患はない。8月のある朝ケアワーカーからAさんが元気がないと看護師に相談があった。体温37.5℃、意識レベルや他のバイタルサインに異常はない。皮膚は乾燥気味。最後の排尿は濃縮尿だが混濁や排尿時痛はなかった。下痢や嘔吐はない。対応で優先度が高いのはどれか。

- (1) 絶飲食とする。
- (2) 水分を摂取してもらう。
- (3) 角砂糖を摂取してもらう。
- (4) 抗菌薬の使用を医師と相談する。

5. 次の文を読み、1)～3)の問いに答えてください。(5×3=15)

Aさん(19歳、男性)は、大学生で両親と4人家族。1か月前から自室で独り言を言いながら、片脚跳びをしている。Aさんは母親に注意されると『これをやめたら人生ゲームに乗り遅れる。やめたらおまえの負けだ』という声が聞こえてくる」と言い、夜間も頻繁に行っていた。母親が早く寝るように言うと、殴りかかろうとしたこともあった。Aさんは次第に、食事や睡眠がとれなくなり、父親、兄とともに精神科病院を受診した。父親と精神保健指定医とに説得され、入院の勧めに応じた。

1) Aさんの入院形態はどれか。

- (1) 措置入院
- (2) 任意入院
- (3) 医療保護入院
- (4) 緊急措置入院

2) Aさんは看護師に「声が聞こえてくると、どうしても片脚跳びをやってしまう」と訴えている。看護師の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- (1) 「声が聞こえるのですね。つらいですね」
- (2) 「誰が何と言っていますか。詳しく教えてください」
- (3) 「体が心配です。できるだけ休んでください」
- (4) 「片脚跳びをやめても何事も起きないから大丈夫ですよ」
- (5) 「声が言っていることは間違っていますよ」

3) 消灯後、Aさんが自室(個室)で片脚跳びを続けていたので、看護師が声をかけた。Aさんは突然怒りだし、ゴミ箱を蹴るなどの攻撃性がエスカレートしてきた。看護師の対応で適切なのはどれか。

- (1) このままだと隔離室に入室することになると伝える。
- (2) 複数の看護師が病室に出向いて話を聞く。
- (3) 興奮を静めるためにタッチングをする。
- (4) 乱暴な行動をしないよう注意する。

6. 次の文を読み、1)～3)の問いに答えてください。(5×3=15)

Aさん(88歳、男性)は、慢性閉塞性肺疾患<COPD>を長年患っている。他に慢性疾患の既往はなく、日常生活動作はほぼ自立している。Aさんは1週間前から息苦しさが増強し、昨日から38.0℃の発熱があつて受診した。経皮的動脈血酸素飽和度<SpO₂>82%。動脈血ガス分析(room air):PaO₂ 45 Torr、PaCO₂ 50 Torr。胸部エックス線撮影の結果、右肺上葉に陰影があり、肺炎(pneumonia)と診断された。

1) 受診時のAさんの状態で可能性が高いのはどれか。

- (1) 胸部の打診での過共鳴音
- (2) 吸気と呼気との長さの比がほぼ2:1
- (3) 右胸の下肺野付近の皮膚に皮下気腫
- (4) 胸郭の前後径と左右径の比がほぼ1:2

2) Aさんは入院し、抗菌薬の点滴静脈内注射と酸素投与とが開始された。今後、最も注意が必要なのはどれか。

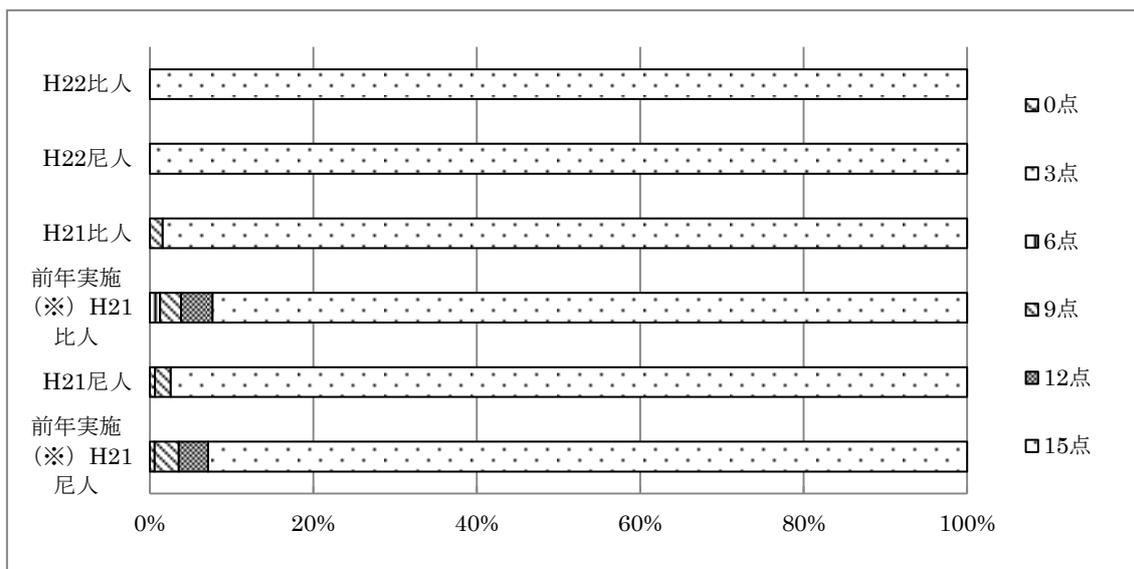
- (1) 腹水
- (2) 脱水症状
- (3) 高血糖症状
- (4) CO₂ナルコーシス

3) Aさんは、その後順調に回復したため、退院が決まった。Aさんはエレベーターのない公営住宅の4階に一人で暮らしており、近隣に家事を手伝ってくれる親戚や友人はいない。食事は不規則でインスタント食品ばかりである。Aさんの退院指導で行うべき指導はどれか。2つ選べ。

- (1) 嚥下訓練
- (2) 水分制限
- (3) 毎日の散歩
- (4) 外出後の手洗い
- (5) 配食サービスの紹介

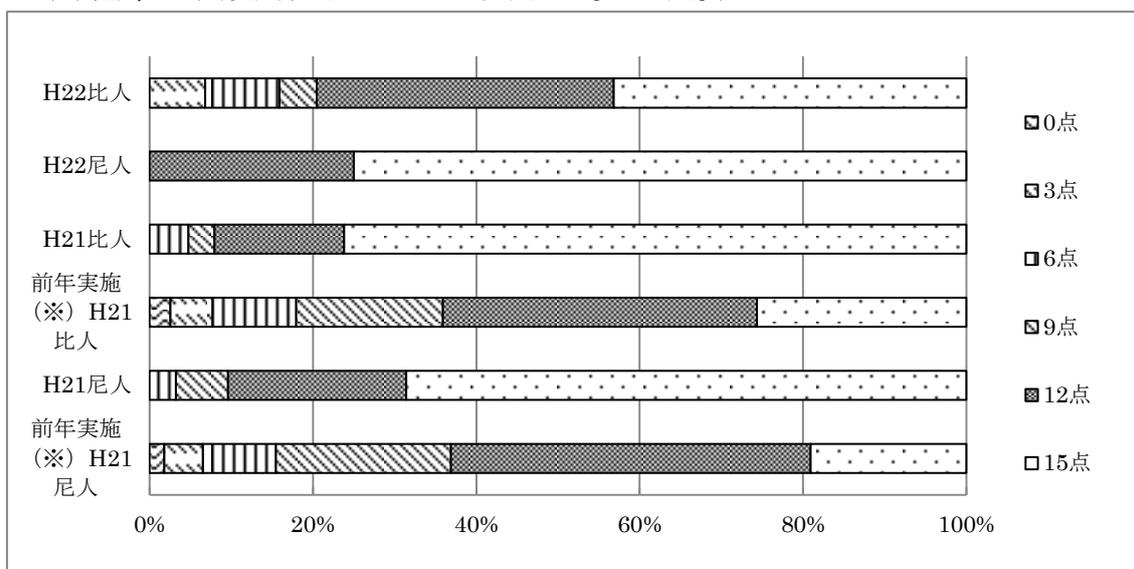
以下では、平成21年度受入れインドネシア人(156名、就労研修開始日:平成22年1月16日)、平成21年度受入れフィリピン人(64名、就労研修開始日:平成21年10月29日)、平成22年度受入れインドネシア人(36名、就労研修開始日:平成22年12月4日)、平成22年度受入れフィリピン人(44名、就労研修開始日:平成22年10月29日)の得点分布状況を比較した。

(1) 漢字の基本語彙について(1問3点。全5問。)



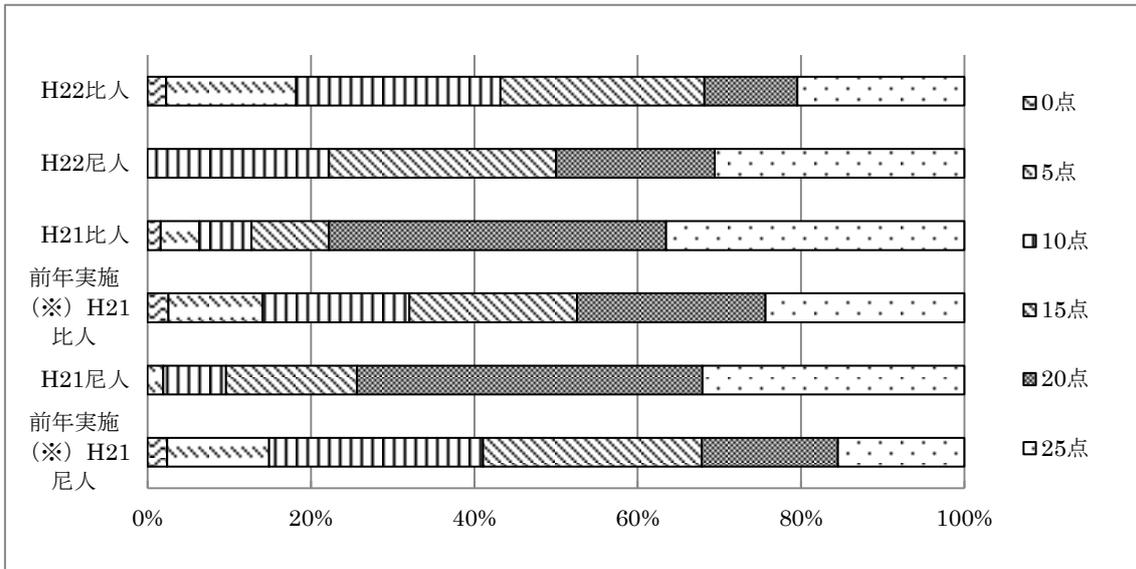
(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

(2) 国家試験頻出漢字について(1問3点。全5問。)



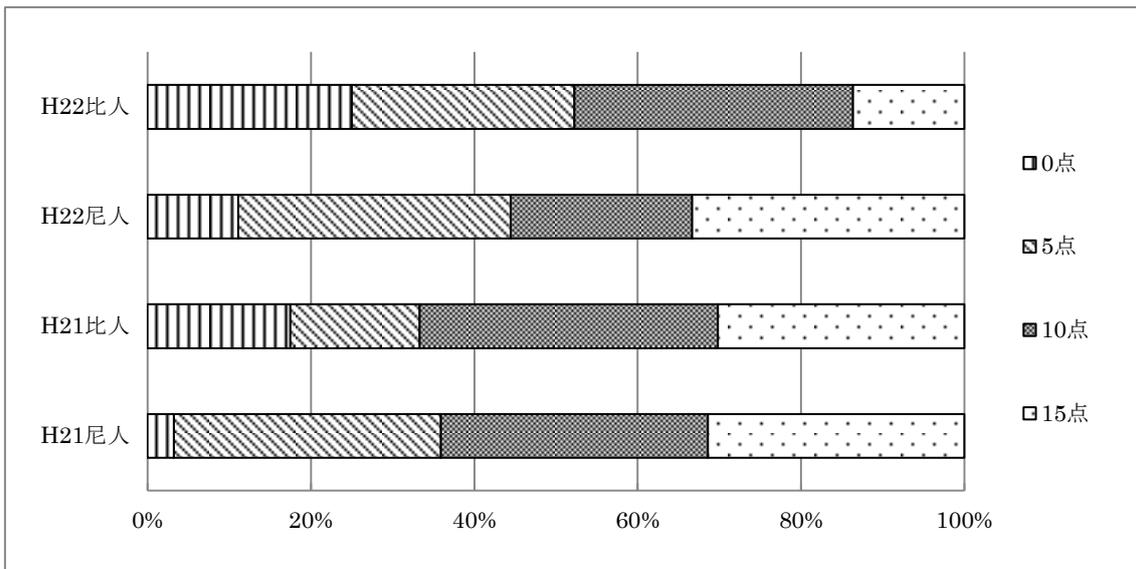
(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

(3) 必修問題について(1問5点。全5問。)

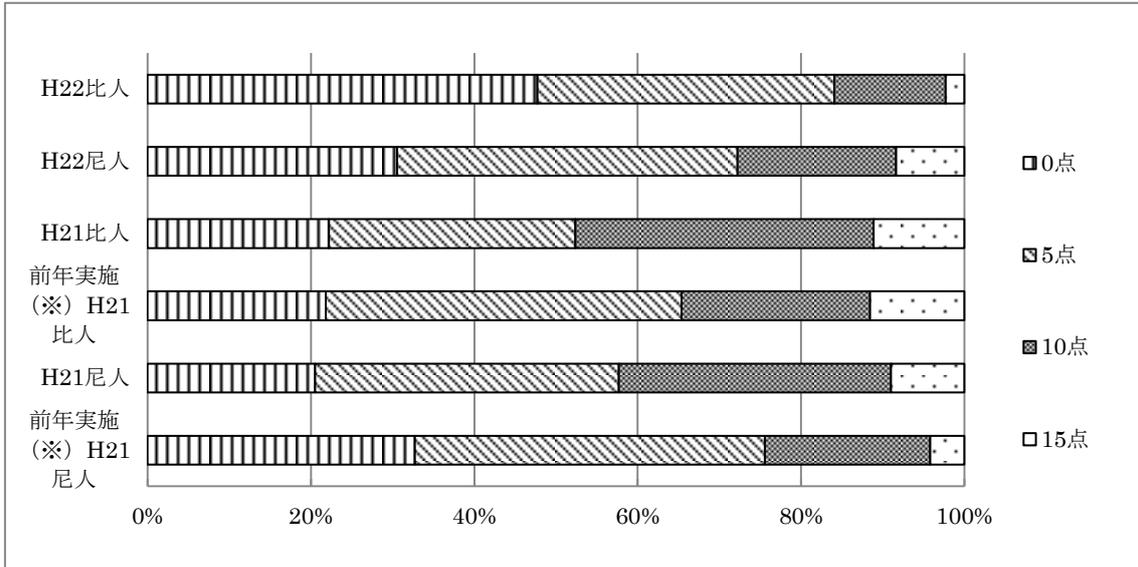


(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

(4) 一般問題について(1問5点。全3問。)

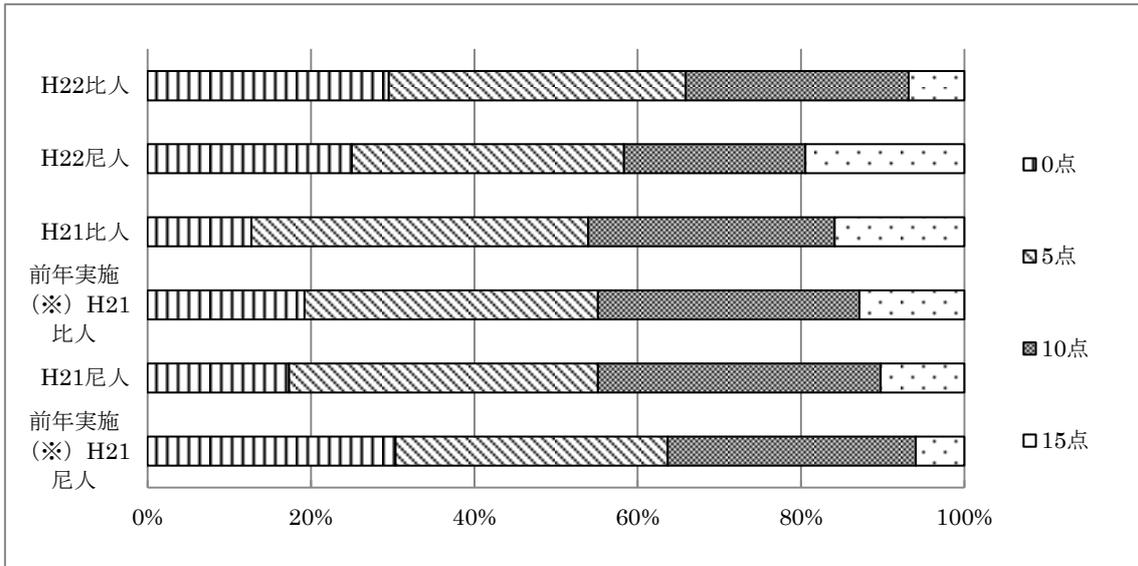


(5) 状況設定問題1について(1問5点。全3問。)



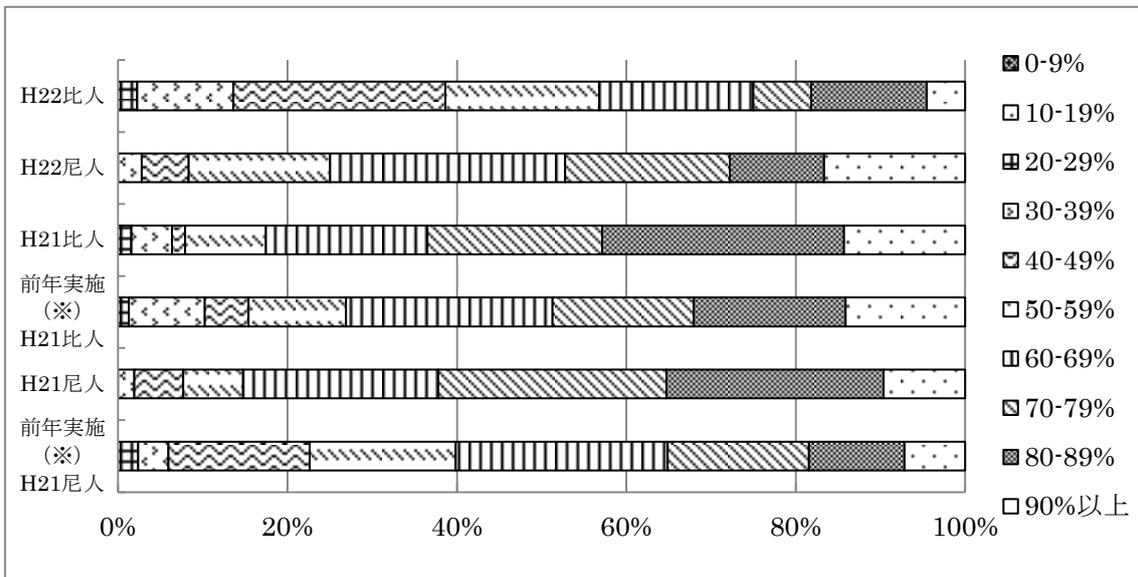
(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

(6) 状況設定問題2について(1問5点。全3問。)



(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

(7) 総合



(※) 前年も同レベル・同種の試験を行っている。

以上